

特251

889

正 改

鑛業關係法規

鑛業法、鑛業法施行細則
砂鑛法、砂鑛法施行細則

福岡鑛山監督局出願登錄課



始



第251
889



一、鑛業法	施行細則	(1)
二、砂鑛法	施行細則	(100)

目次



昭和十五年法律
第一〇二號ニ依
ル改正前ノ規定

石膏及重晶石
含油層ト密接ノ
關係アル可燃質
天然瓦斯

鑛業法

明治三十八年三月八日法律第四〇五號
〔最近改正昭和十五年四月六日法律第一〇二號〕

第一章 總 則

第一條 本法ニ於テ鑛業ト稱スルハ鑛物ノ試掘、採掘及之ニ附屬スル事業ヲ謂フ

第二條 本法ニ於テ鑛物ト稱スルハ金鑛、銀鑛、銅鑛、鉛鑛、蒼鉛鑛、錫鑛、安質母尼鑛、水銀鑛、亞鉛鑛、鐵鑛、硫化鐵鑛、格魯謨鐵鑛、滿俺鑛、重石鑛、水鉛鑛、砒鑛、ニツケル鑛、コバルト鑛、燐鑛、黑鉛、石炭、亞炭、石油、土瀝青、硫黃、石膏、重晶石、明礬石、螢石及石綿ヲ謂フ、但シ砂鑛ハ此ノ限ニ在ラス

炭火水素ヲ主成分トスル天然瓦斯ハ之ヲ石油ト看做ス但シ工業用其ノ他ノ營利ヲ目的トセスシテ單ニ一家ノ自用ニ供スルモノニハ本法ヲ適用セス

第三條 未タ採掘セサル鑛物（廢鑛及鑛滓ヲ含ム）ハ國ノ所有トス

第四條 本法ニ於テ鑛業權ト稱スルハ試掘權及採掘權ヲ謂フ
鑛業權者ハ鑛區ニ於テ其ノ許可ヲ受ケタル鑛物ヲ掘採シ及之ヲ取得スル權利ヲ有ス但シ鑛區ノ重複シタル場合ニ於テハ鑛業權者ハ互ニ其ノ權利ヲ制限セラル

其ノ届出ナキト
キハ鑛山監督局
長之ヲ選定ス

第五條 帝國臣民又ハ帝國法律ニ從ヒ成立シタル法人ニ非サレハ鑛業權者ト爲ルコトヲ得ス
第六條 本法ニ規定シタル鑛業權者ノ權利義務ハ鑛業權ト共ニ移轉ス

本法ノ規定ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ鑛業ヲ出願セムトスル者、鑛業出願人、鑛業權者、土地所有者又ハ關係人ノ承認人ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス

第七條 二人以上共同シテ鑛業ヲナシ又ハ之ヲ爲サントスルトキハ内一人ヲ選定シテ代表者ト爲シ鑛山監督局長ニ届出ヘシ代表者ヲ變更シタルトキ亦同シ

鑛山監督局長必要アリト認メタルトキハ共同鑛業出願人又ハ共同鑛業權者ニ代表者ノ變更ヲ命スルコトヲ得

第一項前段ノ規定ニ依ル届出ヲ爲サス又ハ前項ノ規定ニ依ル命令ニ從ハサルトキハ鑛山監督局長ハ代表者ヲ指定ス

代表者ハ國ニ對シ共同鑛業出願人又ハ共同鑛業權者ヲ代表ス

共同鑛業出願人又ハ共同鑛業權者ハ組合契約ヲ爲シタル者ト看做ス

勞役者

第八條 本法ニ於テ鑛夫ト稱スルハ鑛業ニ從事スル勞働者ヲ謂フ

第九條 本法ニ於テ鑛區ト稱スルハ鑛業權ノ登録ヲ得タル土地ノ區域ヲ謂フ

鑛區ノ境界ハ直線ヲ以テ之ヲ定メ地表境界線ノ直下ヲ限トス其ノ面積ハ石炭ニ在リテハ五萬坪以上其他ノ鑛物ニ在リテハ五千坪以上トシ共ニ百萬坪ヲ越ユルコトヲ得ス但シ鑛利保護上又ハ鑛區分合上已ヲ得サル場合ニハ百萬坪ヲ越ユルコトヲ得

並要塞地帯第一
區内
周圍三百間以內
並要塞地帯第二
區及第三區内

同一ノ鑛區ニ於テハ二以上ノ鑛業權ヲ設定スルコトヲ得ス但シ其ノ目的異種ノ鑛物ナルトキ及第三十六條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十條 宮城、離宮、神宮及皇陵ノ周圍三百間以內ノ場所ハ之ヲ鑛區ト爲スコトヲ得ス

陸海軍所轄ノ軍港、要港、火藥製造所、火藥庫及彈藥庫ノ周圍三百間以內、要塞地帯第一區及第二區内並陸軍輸送港域第一區内ノ場所ハ所轄官廳ノ許可ヲ受クルニ非サレハ之ヲ鑛區ト爲スコトヲ得ス

前二項ニ掲ケタル場所ハ所轄官廳ノ許可ヲ受クルニ非サレハ鑛業ノ爲之ヲ使用スルコトヲ得ス

第十一條 鐵道、軌道、道路、運河、河川、沼地、隄塘、社寺境内地、墓地、公園地其ノ他ノ營造物及建物ノ地表地下トモ其ノ周圍三十間以內ノ場所ニ於テハ所轄官廳ノ許可、所有者及關係人ノ承諾ヲ受クルニ非サレハ鑛業ヲ爲スコトヲ得ス但シ所有者及關係人ハ正當ノ理由ナクシテ其ノ承諾ヲ拒ムコトヲ得ス

第十二條 鑛業出願地又ハ鑛區ノ訂正、増減及改正ノ出願ニ付テハ鑛業ノ出願ニ關スル規定ヲ準用ス

第十三條ノ二 主務大臣及鑛山監督局長ハ鑛業權者ニ對シ鑛業ニ關シ必要ナル報告ヲ爲サシメ又ハ當該官吏ヲシテ事業場、事務所其ノ他必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ検査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢検査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セ

第十三條 削除
 シムヘシ
 第十四條 本法ハ第九章ノ規定ヲ除クノ外國ノ鑛業ニ之ヲ適用ス
 第十四條ノ二 主務大臣ハ命令ノ定ムル所ニ依リ本法ニ依ル職權ノ一部ヲ鑛山監督局長ニ委任スルコトヲ得

第二章 鑛業權

第十五條 鑛業權ハ物權トシテ不動産ニ關スル規定ヲ準用ス但シ民法第七十九條第一項ノ規定ハ此ノ限ニ在ラス
 第十六條 鑛業權ハ不可分トス
 第十七條 鑛業權ハ相続、讓渡、滯納處分及強制執行ノ目的タルノ外權利ノ目的タルコトヲ得ス但シ探掘權ハ抵當權ノ目的ト爲スコトヲ得
 第十八條 試掘權ノ在續期間ハ登録ノ日ヨリ四箇年トス
 前項ノ期間ハ鑛區ノ増減又ハ改正ノ爲變更セララルコトナシ
 第十九條 鑛業權及抵當權ノ設定、變更、移轉、消滅並處分ノ制限ハ鑛業原簿ニ登録ス共同鑛業權者ノ脱退ニ付テモ亦同シ但シ鑛業權ノ處分ヲ制限セラレタルトキハ廢業ノ登録ヲ爲スコトヲ得ス
 前項ノ登録ハ登記ニ代ルモノトス

二箇年

登録ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム
 第二十條 前條第一項ニ掲ケタル事項ハ相続、死亡ニ因ル共同鑛業權者ノ脱退、期限ノ到來ニ因ル鑛業權ノ消滅並第四十二條及第四十三條ノ競賣ノ場合ヲ除クノ外登録ヲ爲スニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス
 第二十一條 鑛業ヲ爲サムトスル者ハ願書ニ鑛區圖ヲ添ヘ試掘ニ付テハ鑛山監督局長、探掘ニ付テハ主務大臣ニ出願スヘシ
 第二十二條 鑛業出願人ハ名義ノ變更ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ試掘ニ付テハ鑛山監督局長、探掘ニ付テハ主務大臣ニ届出ヲ爲スニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス
 第二十三條 探掘出願人ハ出願地ニ其ノ探掘セムトスル鑛物ノ存在スルコトヲ證明スヘシ
 第二十四條 主務大臣ニ於テ試掘出願地探掘ニ適スルモノト認メタルトキハ探掘ノ出願ヲ命スヘシ
 前項ノ場合ニ於テ命令書到着ノ日ヨリ三十日以内ニ探掘ノ出願ヲ爲ササルトキハ試掘ノ出願ハ之ヲ許可セス
 前二項ノ規定ハ主務大臣ニ於テ探掘出願地試掘ヲ要スルモノト認メタル場合(第二十九條ノ二ノ場合ヲ除ク)ニ之ヲ準用ス
 第二十五條 探掘出願地ノ位置形狀鑛床ノ位置形狀ト相違シ鑛利ヲ損スルモノト認メタルトキハ主務大臣ハ其ノ訂正ノ出願ヲ命スヘシ

六十日以内
 仍試掘ヲ要スルモノト認メタル場合

六十日以内

前項の場合ニ於テ命令書到達ノ日ヨリ三十日以内ニ訂正ノ出願ヲ爲ササルトキハ探掘ノ出願ハ之ヲ許可セス

第二十六條 探掘出願地ノ位置形状鑛床ノ位置形状ト相違シ鑛利ヲ損スルモノト認メタルトキハ探掘出願人ハ其ノ訂正ヲ出願スルコトヲ得

第二十七條 鑛業出願人ハ出願地ノ増減ヲ出願スルコトヲ得

第二十八條 試掘出願地出願ノ當時鑛區ト重複スル場合ニ於テ同種ノ鑛物ナルトキハ其ノ重複スル部分ニ付テハ其ノ出願ヲ許可セス

第二十九條 探掘出願地出願ノ當時他人ノ鑛區ト重複スル場合ニ於テ同種ノ鑛物ナルトキハ其ノ重複スル部分ニ付テハ其ノ出願ヲ許可セス但シ第三十六條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第三十條 探掘出願地出願ノ當時其ノ出願人ノ同種ノ鑛物ノ試掘鑛區ト重複スル場合ニ於テ其ノ重複スル部分仍試掘ヲ要スルモノト認メタルトキハ其ノ部分ニ付テハ其ノ出願ヲ許可セス

第三十一條 試掘鑛其ノ存続期間満了前消滅シ又ハ試掘鑛區ノ減少アリタル場合ニ於テ其ノ試掘鑛ノ殘存スヘカリシ期間又ハ殘存スル期間内(其ノ期間六十日ヲ越ユルトキハ試掘鑛ノ消滅又ハ試掘鑛區ノ減少ノ日ヨリ六十日以内)ニ同種ノ鑛物ニ付鑛業ノ出願ヲ爲シタルトキハ舊試掘鑛區又ハ減少部分ニ該當スル部分ニ付テハ其ノ出願ヲ許可セス

前項ノ試掘鑛ノ消滅又ハ試掘鑛區ノ減少ハ命令ノ定ムル所ニ依リ之ヲ公示ス

第三十一條 出願地ノ重複スル場合ニ於テ同種ノ鑛物ナルトキハ其ノ重複スル部分ニ付テハ其ノ出願ヲ許可セス

第三十條 探掘出願地他人ノ試掘出願地ト重複スル場合ニ於テ同種ノ鑛物ナルトキハ其ノ重複スル部分ニ付テハ第二十四條第一項及第二項ノ規定ヲ準用ス

第三十一條 鑛業出願地他人ノ異種ノ鑛物ノ鑛區ト重複スル場合ニ於テ他人ノ鑛業ニ妨害アリト認メタル部分ニ付テハ其ノ出願ヲ許可セス

第三十二條 公益ヲ害スルモノト認メタルトキ又ハ鑛業ノ價值ナシト認メタルトキハ鑛業ノ出願ヲ許可セス

第三十三條 試掘出願地又ハ探掘出願地重複スルトキハ其ノ重複スル部分ニ付テハ願書發送ノ日時ノ先ナル者優先權ヲ有ス願書發送ノ日時同一ナルトキハ鑛山監督局長ハ之ヲ各出願人ニ通知スヘシ此ノ場合ニ於テハ出願人ハ其ノ通知書發送ノ日ヨリ六十日以内ニ協議ヲ調ヘ之ヲ届出ヘシ

出願人前項ノ届出ヲ爲ササルトキハ抽籤ニ依リ優先權者ヲ定ム

前二項ノ規定ハ第二十五條、第二十六條及第三十六條ノ場合ニハ之ヲ適用セス

試掘出願地探掘出願地ト重複スル場合ニ於テ願書發送ノ日時同一ナルトキハ其ノ重複スル部分ニ付テハ探掘出願人ハ優先權ヲ有ス

第三十三條ノ二
 試掘者試掘ノ
 後ノ日以内ニ
 種ノ物ニ付更
 爲シタルトキハ
 舊試掘區トキハ
 ル部分ニ付テハ
 他ノ出願人ニ對
 シ優先權ヲ有ス
 テ他ノ場合ニ於
 テ他人ノ出願ノ
 目的異種ノ物
 ナルトキハ第三
 十一條ノ規定ヲ
 準用ス此ノ場合
 出願ヲ爲シタル
 者ヲ爲シタル
 看做ス

前項本文ノ規定ハ探掘出願人同種ノ鑛物ニ付更ニ試掘ノ出願ヲ爲シタル場合ニ之ヲ準用ス但シ
 試掘者其ノ鑛區ニ付探掘ノ出願ヲ爲シタル場合ニ於テ其ノ試掘權消滅後更ニ試掘ノ出願ヲ爲
 シタルトキハ此ノ限ニ在ラス
 前二項ノ規定ハ第二十四條及第二十五條ノ場合ニ於ケル期限經過後ノ出願ニ之ヲ適用セス
第三十五條 探掘權者ハ鑛區ノ合併又ハ分割ヲ主務大臣ニ出願スルコトヲ得鑛區ノ一部ヲ分割シ
 テ之ヲ他ノ鑛區ニ合併セムトスルトキ亦同シ
 抵當權ノ設定アル場合ニ於テ前項ノ出願ヲ爲サムトスルトキハ抵當權者ノ承諾及抵當權ノ順位
 ニ關スル協定ヲ經ヘシ
第三十六條 鑛業權者ハ隣接鑛區ノ鑛業權者及抵當權者ノ承諾ヲ得タルトキハ其ノ鑛區ニ掘進ス
 ル爲増區ヲ出願スルコトヲ得
 鑛床ノ位置形狀ニ依リ隣接鑛區ニ掘進スルニ非サレハ鑛利ヲ保護スル能ハサル場合ニ於テハ其
 ノ鑛業權者ノ承諾ヲ得テ鑛區ノ訂正ヲ出願スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ鑛業權者ハ正當ノ理
 由ナクシテ其ノ承諾ヲ拒ムコトヲ得ス
 前二項ノ出願ヲ爲サムトスル者ハ其ノ願書ニ鑛區圖ノ外鑛床圖ヲ添附スヘシ
 前項ノ鑛床圖ハ之ヲ鑛區圖ノ一部ト看做ス
第三十七條 第二十四條第一項、第二十五條第一項、第二十六條、第二十七條及第三十三條第三
 項ノ規定ハ之ヲ鑛區ニ準用ス

六十日以内
 探掘權

六十日以内

第七十二條若ハ
 第七十四條ノ四
 第三項ノ命令

第二十四條第一項又ハ第二十五條第一項ニ該當スル場合ニ於テ命令書到達ノ日ヨリ三十日以内
 ニ出願ヲ爲ササルトキハ主務大臣ハ鑛業權ヲ取消スヘシ
 抵當權ノ設定アル場合ニ於テ鑛區ノ減少ヲ出願セムトスルトキハ豫メ抵當權者ノ承諾ヲ經ヘシ
第三十八條 錯誤ニ因リ鑛業ノ出願ヲ許可シタルトキハ主務大臣ハ鑛區ノ改正ヲ命シ又ハ鑛業權
 ヲ取消スヘシ
 前項ノ改正ヲ命シタル場合ニ於テ命令書到達ノ日ヨリ三十日以内ニ出願ヲ爲ササルトキハ主務
 大臣ハ鑛業權ヲ取消スヘシ
第三十九條 鑛業公益ヲ害スルモノト認メタルトキハ主務大臣ハ鑛業權ヲ取消スヘシ
第四十條 鑛業權者正當ノ理由ナクシテ登錄ノ日ヨリ一箇年以内ニ事業ニ着手セス若ハ一箇年以
 上休業シタルトキ又ハ施業案ニ依ラスシテ探掘ヲ爲シタルトキハ主務大臣ハ鑛業權ヲ取消スコ
 トヲ得
第四十一條 鑛業權者第四十三條ノ三、第七十二條若ハ第七十四條ノ四第三項ノ命令ニ從ハサル
 トキ又ハ鑛區稅ヲ納メサルトキハ主務大臣ハ鑛業權ヲ取消スコトヲ得
第四十二條 探掘權取消ノ登錄アリタルトキハ鑛山監督局長ハ直ニ之ヲ抵當權者ニ通知スヘシ
 抵當權者ハ前項ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ探掘權ノ競賣ヲ請求スルコトヲ得但シ第
 三十八條第一項及第三十九條ノ規定ニ依リ探掘權取消ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス
 探掘權ハ前項ノ期間内ハ競賣ノ手續完結ノ日迄競賣ノ目的ノ範圍内ニ於テ仍存續スルモノト看

做ス

競賣ニ依ル賣得金ハ競賣ノ費用及抵當權者ニ對スル債務ノ辨濟ニ充テ其ノ殘金ハ國庫ニ歸屬ス
競買人ハ採掘權取消ノ登錄アリタル時ニ於テ採掘權ヲ讓受ケタルモノト看做ス

第四十三條 前條ノ規定ハ採掘權者廢業シタル場合ニ之ヲ準用ス

第四十三條ノ二 異種ノ鑛物ノ鑛區重複スルトキハ其ノ重複スル部分ニ付鑛業權ノ設定又ハ増區

ニ因ル變更ノ登錄ヲ得タル日ノ後ナル者ハ其ノ先ナル者ノ承諾ヲ受クニ非サレハ其ノ部分ニ於
テ鑛業ヲ爲スコトヲ得ス但シ鑛業權ノ設定又ハ増區ニ因ル變更ノ登錄ヲ得タル日ノ先ナル者ハ
正當ノ理由ナクシテ其ノ承諾ヲ拒ムコトヲ得ス

異種ノ鑛物ノ鑛區重複スル場合ニ於テ其ノ重複スル部分ニ付鑛業權ノ設定又ハ増區ニ因ル變更
ノ登錄ヲ得タル日同日ナルトキハ鑛業權者ハ其ノ部分ニ於ケル鑛業ニ付協議ヲ爲スヘシ

試掘權者試掘權存続期間中同種ノ鑛物ニ付採掘ノ出願ヲ爲シ其ノ許可ヲ得タルトキハ前二項ノ
規定ノ適用ニ付テハ採掘鑛區ノ中舊試掘鑛區ニ該當スル部分ニ限り試掘權ノ設定又ハ増區ニ因
ル變更ノ登錄ノ日ヲ以テ夫々ノ部分ニ付採掘權ノ設定又ハ増區ニ因ル變更ノ登錄ノ日ト看做ス
鑛區ノ合併又ハ分割アリタルトキハ第一項及第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ合併又ハ分割ニ因リ
消滅シタル採掘權ノ設定又ハ増區ニ因ル變更ノ登錄ノ日ヲ以テ夫々ノ部分ニ付合併又ハ分割ニ
因ル採掘權設定ノ登錄ノ日ト看做ス

第四十三條ノ三 鑛區他人ノ異種ノ鑛物ノ鑛區ト重複スル場合ニ於テ其ノ重複スル部分ニ於ケル

鑛業他人ノ鑛業ニ妨害アリト認メタルトキハ主務大臣ハ鑛業權者ニ其ノ妨害ノ排除又ハ鑛業ノ
停止ヲ命スルコトヲ得

第四十四條 採掘權者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ施業案ヲ定メ鑛山監督局長ノ認可ヲ受クヘシ之ヲ

變更セムトスルトキ亦同ジ

採掘權者ハ施業案ニ依ルニ非サレハ採掘ヲ爲スコトヲ得ス

第四十五條 鑛山監督局長ハ理由ヲ示シテ施業案ノ變更ヲ命スルコトヲ得

第四十六條 採掘權者ハ命令ノ定ムル所ニ從ヒ坑内實測圖及鑛業簿ヲ鑛業事務所ニ備置キ且其ノ

複本ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

第四十七條 鑛業權者ハ命令ノ定ムル所ニ從ヒ鑛業ニ關スル明細表ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

第四十八條 試掘ニ依リテ得タル鑛產物ハ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クルニ非サレハ之ヲ處分スル

コトヲ得ス

第四十九條 隣接鑛業權者其ノ他ノ利害關係人ハ他人ノ鑛區ニ付鑛山監督局長ニ其ノ實地調査ヲ

出願スルコトヲ得

出願人ハ前項ノ調査ニ要スル人夫及物品ヲ供スヘシ

第三章 土地 使用

第五十條 本章ニ於テ關係人ト稱スルハ第五十二條乃至第五十四條及第五十六條ノ通知前使用又

第四十四條 採掘權者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ施業案ヲ定メ鑛山監督局長ノ認可ヲ受クヘシ之ヲ變更セムトスルトキ亦同ジ

ハ收用スヘキ土地ニ關シテ權利ヲ有スル者及其ノ通知後ニ於テ通知前ヨリ既存セル權利ヲ承繼シタル者ヲ謂フ

第五十一條 本章ニ於テ補償金ト稱スルハ對價、使用料其ノ他土地所有者及關係人ノ通常受クヘキ損失ニ對スル補償金ヲ總稱ス

第五十二條 鑛業ノ出願又ハ鑛業ノ爲必要アルトキハ鑛業ヲ出願セムトスル者、鑛業出願人又ハ鑛業權者ハ鑛山監督局長ノ許可ヲ得テ他人ノ土地ニ立入り測量又ハ検査ヲ爲スコトヲ得

前項ノ許可ヲ得タル者他人ノ土地ニ立入ラントスルトキハ豫メ土地占有者ニ通知スヘシ

第五十三條 前條ノ規定ニ依ル測量又ハ検査ノ爲必要アルトキハ鑛山監督局長ノ許可ヲ得テ障礙物ヲ除却スルコトヲ得

前項ノ許可ヲ得タル者障礙物ヲ除却セムトスルトキハ豫メ其ノ所有者及占有者ニ通知スヘシ

第五十四條 鑛業上急迫ノ危險ヲ除ク爲必要アルトキハ鑛業權者ハ鑛山監督局長ノ許可ヲ得テ直ニ他人ノ土地ニ立入り又ハ之ヲ使用スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ鑛業權者ハ遲滞ナク之ヲ土地占有者ニ通知スヘシ

第五十五條 前三條ニ依リ所有者及關係人ノ受ケタル損失ニ對シテハ其ノ請求ニ因リ補償金ヲ拂渡スヘシ

第五十六條 鑛業權者ハ左ニ掲グル目的ノ爲必要アルトキハ他人ノ土地ヲ使用スヲコトヲ得

- 一 錐鑽孔又ハ坑口ノ開穿

二 鑛物、土石、爆發藥、用材、薪炭、鑛滓又ハ灰爐ノ置場ノ設置

三 選鑛場又ハ製鍊場ノ建設

四 鐵道、軌道、道路、運河、溝渠、管樋、池井、索道又ハ電線ノ開設

五 其ノ他鑛業上必要ナル工事又ハ工作物ノ施設

前項ノ規定ニ依リ鑛業權者他人ノ土地ヲ使用セムトスルトキハ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クヘシ

鑛山監督局長前項ノ許可ヲ與ヘタルトキハ之ヲ土地所有者及關係人ニ通知スヘシ

前項ノ通知後鑛業權者ハ其ノ土地ニ對スル權利ヲ取得スル爲土地所有者及關係人ニ協議ヲ爲スヘシ

第五十七條 土地ノ使用三箇年以上ニ亘ルトキ又ハ土地ノ形質ヲ變更スルトキハ所有者ハ其ノ收用ヲ請求スルコトヲ得

第五十八條 土地ノ一部ヲ收用スルニ因リテ殘地ヲ從來用ヒタル目的ニ供スルコト能ハサルトキハ土地所有者ハ其ノ全部ノ收用ヲ請求スルコトヲ得

第五十九條 土地ヲ使用又ハ收用スルトキハ土地所有者及關係人ニ補償金ヲ拂渡スヘシ

第六十條 土地ノ一部ヲ使用又ハ收用スルニ因リテハ殘地ノ價格ヲ減シ其ノ他ノ殘地ニ關シ損失ヲ生スヘキトキハ其ノ補償金ヲ拂渡スヘシ

第六十一條 土地ヲ使用又ハ收用スルニ因リテ通路、溝渠、塙柵其ノ他ノ工作物ノ新築、改築、増築又ハ修繕ヲ爲スノ必要ヲ生スルトキハ其ノ補償金ヲ拂渡スヘシ

第六十二條 第五十六條ノ通知ノ後土地ノ形質ヲ變更シ工作物ノ新築、改築、増築若ハ大修繕ヲ爲シ又ハ物件ヲ附加増置セムトスルトキハ土地所有者又ハ關係人ハ鑛山監督局長ノ許可ヲ受テヘシ許可ヲ受ケスシテ之ヲ爲シタル者ハ之ニ關スル補償金ヲ請求スルコトヲ得ス

第六十三條 第五十六條ノ通知ノ後事業ヲ廢止又ハ變更シタルニ因リテ土地所有者又ハ關係人ノ受ケタル損失ニ對シ鑛業權者ハ其ノ補償金ヲ拂渡スヘシ

第六十四條 土地所有者及關係人ハ鑛業權者ヲシテ補償金ニ付相當ノ擔保ヲ供セシムルコトヲ得

第六十五條 土地ノ使用又ハ收用ノ協議整ヒ裁決確定シ又ハ判決アリタルトキハ補償金又ハ擔保ノ裁決確定セサルトキト雖鑛業權者ハ其ノ裁決ニ依ル補償金ヲ供託シ又ハ擔保ヲ供シテ土地ヲ使用又ハ收用スルコトヲ得

第六十六條 鑛業權者補償金ノ拂渡若ハ供託ヲ爲サス又ハ擔保ヲ供セサルトキハ土地所有者及關係人ハ土地ヲ用ウルコトヲ拒ムコトヲ得

第六十七條 土地ヲ收用スルトキハ收用ノ時期ニ於テ所有權ハ鑛業權者之ヲ取得シ其ノ他ノ權利ハ消滅ス

土地ヲ使用スルトキハ其ノ權利ハ使用ノ時期ニ於テ鑛業權者之ヲ取得シ其ノ他ノ權利ハ使用ノ期間其ノ行使ヲ停止セラル但シ使用ヲ妨ケサルモノハ此ノ限ニ在ラス

第六十八條 土地ノ使用ヲ終リタルトキハ鑛業權者ハ土地ヲ原狀ニ復シ又ハ原狀ニ復セサルニ因リテ生スル損失ニ對シ補償金ヲ拂渡シテ之ヲ返還スヘシ

第六十九條 先取特權、質權又ハ抵當權ハ其ノ目的物ノ使用又ハ收用ニ因リテ債務者ノ受クヘキ補償金ニ對シテモ之ヲ行フコトヲ得但シ其ノ拂渡前ニ差押ヲ爲スヘシ

第七十條 土地ノ使用及收用ニ關スル規定ハ水ノ使用ニ關スル權利ニ之ヲ準用ス

第四章 鑛業警察

第七十一條 鑛業ニ關スル左ノ警察事務ハ命令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣及鑛山監督局長之ヲ行フ

- 一 建設物及工作物ノ保安
- 二 生命及衛生ノ保護
- 三 危害ノ豫防其ノ他公益ノ保護

第七十二條 鑛業上危險ノ處アリ又ハ公益ヲ害スルノ處アリト認メタルトキハ主務大臣ハ鑛業權者ニ其ノ豫防又ハ鑛業ノ停止ヲ命スヘシ

急迫ノ危險ヲ防ク必要アルトキハ鑛山監督局長ハ前項ノ處分ヲ爲スコトヲ得

第七十三條 主務大臣ハ採掘權者ニ技術ニ關スル管理者ノ選任又ハ改任ヲ命スルコトヲ得

第七十四條 鑛業權消滅シタル後ト雖モ五箇年間ハ主務大臣及鑛山監督局長ハ第七十二條ノ規定ニ準シ其ノ鑛業權ヲ有セシ者ニ對シテ危害豫防ニ關スル設備ヲ爲スヘキコトヲ命スルコトヲ得

前項ノ命令ヲ受ケタル者ハ危害豫防ノ目的ノ範圍内ニ於テ鑛業權者ト見做ス

第五章 鑛害ノ賠償 (昭和十四年三月法律第二三號)

第七十四條ノ二 鑛物掘採ノ爲ノ土地ノ掘鑿、坑水廢水ノ放流、捨石鑛滓ノ堆積又ハ鑛煙ノ排出ニ因リテ他人ニ損害ヲ與ヘタルトキハ損害發生ノ時ニ於ケル當該鑛區ノ鑛業權者、損害發生ノ時鑛業權消滅セル場合ニ於テハ鑛業權消滅ノ時ニ於ケル當該鑛區ノ鑛業權者其ノ損害ヲ賠償スル責ニ任ス

前項ノ場合ニ於テ損害カニ以上ノ鑛區ノ鑛業權者ノ作業ニ因リテ生シタルトキハ各鑛業權者ハ連帶シテ損害ヲ賠償スル義務ヲ負フ損害カニ以上ノ鑛區ノ鑛業權者ノ作業ノ中孰レニ因リテ生シタルカヲ知ルコト能ハサルトキ亦同シ

前二項ノ場合ニ於テ損害發生ノ後鑛業權者其ノ鑛業權ヲ讓渡シタルトキハ損害發生ノ時ノ鑛業權者及其ノ後ノ鑛業權者ハ連帶シテ損害ヲ賠償スル義務ヲ負フ

前三項ノ賠償ニ付テハ共同鑛業權者ノ義務ハ連帶トス

第七十四條ノ三 前條第二項ノ連帶債務者相互ノ間ニ於テハ其ノ各自ノ負擔部分ハ相均シキモノト推定ス

前條第三項ノ場合ニ於テ鑛業權ヲ讓受ケタル者賠償ノ義務ヲ履行シタルトキハ損害發生ノ時ノ

鑛業權者ニ對シ償還ノ請求ヲ爲スコトヲ得

第七十四條ノ四 石炭ヲ目的トスル鑛業權者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ石炭掘採ノ爲ノ土地ノ掘鑿ニ因リテ生スヘキ損害ノ賠償ヲ擔保スル爲其ノ掘採シタル石炭ノ數量ニ應シ毎年一定額ノ金錢ヲ供託スヘシ但シ金錢ニ代ヘ其ノ金額ニ相當スル國債ヲ供託スルコトヲ妨ケス
前項ノ規定ハ國ノ鑛業ニ之ヲ適用セス
石炭ヲ目的トスル鑛業權者第一項ノ供託ヲ怠リタルトキハ主務大臣ハ鑛業ノ停止ヲ命スルコトヲ得

第七十四條ノ五 石炭掘採ノ爲ノ土地ノ掘鑿ニ因リテ損害ヲ被リタル者ハ其ノ損害賠償請求權ニ關シ前條第一項ノ供託物ニ付他ノ債權者ニ先チ辨濟ヲ受クルノ權利ヲ有ス
前條ノ權利ノ實行ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第七十四條ノ六 石炭ヲ目的トスル鑛業權者其ノ鑛業權ヲ讓渡シタルトキハ第七十四條ノ四第一項ノ供託物ニ對スル權利ハ讓受人ニ移轉ス

第七十四條ノ七 石炭ヲ目的トスル鑛業權者又ハ鑛業權者タリシ者ハ左ノ場合ニ限り命令ノ定ムル所ニ依リ第七十四條ノ四第一項ノ供託物ヲ取戻スコトヲ得

- 一 石炭掘採ノ爲ノ土地ノ掘鑿ニ因リテ生シタル損害ヲ賠償シタルトキ
 - 二 鑛業權消滅後十箇年ヲ經ルモ石炭掘採ノ爲ノ土地ノ掘鑿ニ因ル損害ノ生セサルトキ
- 第七十四條ノ八 損害ノ賠償ハ金錢ヲ以テ之ヲ爲ス但シ賠償金額ニ比シ著シク多額ノ費用ヲ要セ

スシテ原状ノ回復ヲ爲スコトヲ得ルトキハ被害者ハ原状ノ回復ヲ請求スルコトヲ得
賠償義務者ノ申立アリタル場合ニ於テ裁判所適當ト認ムルトキハ前項ノ規定ニ拘ラス金錢ノ賠
償ニ代ヘ原状ノ回復ヲ命スルコトヲ得

第七十四條ノ九 損害ノ發生ニ關シ被害者ニ責ムヘキ事由アリタルトキハ裁判所ハ損害賠償ノ責
任及範圍ヲ定ムルニ付之ヲ斟酌スルコトヲ得損害ノ發生ニ關シ天災其ノ他不可抗力ノ競合シタ
ルトキ亦同シ

第七十四條ノ十 損害賠償ノ額カ豫定セラレタル場合ニ於テ其ノ額カ著シク不當ナルトキハ當事
者ハ之カ増減ヲ請求スルコトヲ得

第七十四條ノ十一 損害賠償請求權ハ被害者カ損害及賠償義務者ヲ知りタリ時ヨリ三箇年間之ヲ
行ハサルトキハ時効ニ因リテ消滅ス損害發生ノ時ヨリ二十箇年ヲ經過シタルトキ亦同シ

前項ノ期間ハ進行中ノ損害ニ付テハ其ノ進行ノ止ミタル時ヨリ之ヲ起算ス

第七十四條ノ十二 損害ノ賠償ニ關シ爭議ノ生シタルトキハ當事者ハ損害ノ發生地ヲ管轄スル地
方裁判所又ハ當事者ノ合意ニ依リテ定ムル地方裁判所ニ調停ノ申立ヲ爲スコトヲ得

小作調停法第二條、第六條、第十條、第十二條乃至第十五條、第二十一條、第二十二條、第二
十四條乃至第二十八條、第二十九條第一項、第三十條乃至第三十五條、第三十七條乃至第四十
條及第四十八條、借地借家調停法第四條ノ二、第十條、第十八條及第二十九條乃至第三十一條、
金錢債務臨時調停法第六條第一項第四項、商事調停法第一條第二項第三項、第四條及第五條並

人事調停法第六條及第十條ノ規定ハ前項ノ調停ニ之ヲ準用ス

第七十四條ノ十三 調停委員ハ特別ノ知識經驗ヲ有シ公正ナル調停ヲ爲スニ適スル者ニ就キ毎年
豫メ地方裁判所長ノ選任シタル者又ハ當事者ノ合意ニ依リ選定セラレタル者ノ中ヨリ各事件ニ
付調停主任之ヲ指定ス

第七十四條ノ十四 裁判所又ハ調停委員會必要アリト認ムルトキハ關係官廳其ノ他適當ト認ムル
者ニ對シ意見ヲ求メ又ハ調査ヲ囑託スルコトヲ得

關係官廳ハ裁判所又ハ調停委員會ニ對シ意見ヲ述フルコトヲ得

第七十四條ノ十五 本章ノ規定ハ鑛業ニ従事スル者ノ業務上ノ負傷、疾病及死亡ニ關シテハ之ヲ
適用セス

第六章 鑛 夫

第七十五條 採掘權者ハ鑛夫ノ雇傭及就業ニ關スル規則ヲ定メ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クヘシ之
ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第七十六條 鑛業權者ハ命令ノ定ムル所ニ從ヒ鑛夫名簿ヲ鑛業事務所ニ備置クヘシ

第七十七條 鑛業權者鑛夫ヲ解雇シタル場合ニ於テハ其ノ請求ニ因リ雇傭ノ期間、業務ノ種類、
技能、賃金及解雇ノ事由ヲ記載シタル證明書ヲ與フヘシ

第七十八條 鑛業權者ハ毎月一回以上期日ヲ定メ通貨ヲ以テ鑛夫ニ其ノ賃金ヲ支拂フヘシ

第七十九條 主務大臣ハ命令ヲ以テ鑛夫ノ年齡及就業時間並婦女、幼者ノ勞働ノ種類ヲ制限スルコトヲ得

第八十條 鑛業權者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ鑛夫カ業務上負傷シ、疾病ニ罹リ又ハ死亡シタル場合ニ於テ本人又ハ其ノ遺族若ハ本人ノ死亡當時其ノ收入ニ依リ生計ヲ維持シタル者ヲ扶助スヘシ

第八十條ノ二 鑛業權者前條ノ規定ニ基キ扶助ヲ爲シタルトキハ鑛業權者ハ其ノ扶助ノ價額ノ限度ニ於テ民法ニ依ル損害賠償ノ責ヲ免ル

鑛業權者及鑛夫ノ出捐スル共済組合命令ノ定ムル所ニ依リ鑛業權者ヲシテ扶助ヲ爲スヲ要セザラシムル給付ヲ爲シタルトキハ鑛業權者ハ其ノ給付ノ價額ノ限度ニ於テ民法ニ依ル損害賠償ノ責ヲ免ル

第八十條ノ三 第八十條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ハ二年間之ヲ行ハサルトキハ時効ニ因リ消滅ス

第八十條ノ四 第八十條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受クルノ權利ハ之ヲ讓渡シ又ハ差押フルコトヲ得ス

第七章 鑛 業 稅 (昭和十五年法律第三十一號ニ依リ削除)

第八十一條乃至第八十八條 削除

第八章 訴願、訴訟及裁決

第八十九條 鑛業ニ關スル出願ノ許可又ハ拒否ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得違法ニ權利ヲ傷害セラレタリタルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第九十條 第十一條、第三十六條又ハ第四十三條ノ二第一項ノ承諾ヲ拒マレタル者及其ノ承諾ヲ得ルコト能ハサル者ハ鑛山監督局長ノ裁決ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ裁決ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得違法ニ權利ヲ傷害セラレタリタルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第九十一條 鑛業權ノ取消ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得違法ニ權利ヲ傷害セラレタリタルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第九十二條 土地ノ使用若ハ收用、補償金又ハ擔保ニ付協議調ハサルトキハ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ鑛業權者ハ鑛山監督局長ノ裁決ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ裁決中土地ノ使用又ハ收用ニ付不服アルモノハ訴願ヲ提起スルコトヲ得違法ニ權利ヲ傷害セラレタリタルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第一項ノ裁決中補償金又ハ擔保ニ付不服アル者ハ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第一項及第二項ノ規定ハ第四十三條ノ二第二項ノ協議調ハス又ハ協議ヲ爲スコト能ハサル場合ニ之ヲ準用ス

第九十三條 處分又ハ裁決ノ通告書ヲ受ケタル日ヨリ三十日ヲ經過シタルトキハ訴願又ハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス

前項ノ期間ハ處分又ハ裁決ノ通告書ヲ受ケサル者ニ付テハ其ノ公示ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第九章 罰 則

所 爲

二年以下ノ重禁
ノ罰金
五百圓以下ノ罰

既ニ之ヲ讓渡シ
又ハ消費シタル
トキ
代 金

第九十六條略

第九十四條 鑛業權ヲ有セスシテ鑛物ヲ掘採シタル者又ハ詐僞ノ行爲ヲ以テ鑛業權ヲ得タル者ハ
二年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

過失ニ因リ鑛區外ニ侵掘シタル者ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第九十五條 前條ノ場合ニ於テハ其ノ掘採シタル鑛物ヲ沒收ス若シ其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スル
コト能ハサルトキハ其ノ價額ヲ追徴ス

第九十六條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第十條第三項、第十一條本文、第四十三條ノ二第一項本文又ハ第四十四條ノ規定ニ違反シ
タル者

二 第四十三條ノ三、第四十五條、第七十二條、第七十三條第一項又ハ第七十四條第一項ノ規
定ニ依ル命令ニ違反シタル者

三 第七十一條ノ規定ニ基キ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタル者

四 第七十三條第二項ノ規定ニ基キテ管理者ノ職務ニ關シ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分
ニ違反シタル者

第九十七條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

第九十七條略

一 第四十六條乃至第四十八條ノ規定ニ違反シタル者

二 第七十四條ノ四第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者

三 第七十五條乃至第七十八條ノ規定ニ違反シタル者

四 第七十九條又ハ第八十條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ違反シタル者

第九十八條略

第九十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第十二條ノ二ノ規定ニ依ル報告ヲ怠リ又ハ虚偽ノ報告ヲ爲シタル者

二 第十二條ノ二ノ規定ニ依ル検査ヲ拒ミ、妨ケ又ハ忌避シタル者

三 第五十三條第一項ノ許可ヲ受ケスシテ障礙物ヲ除却シタル者

第九十九條乃至第一百二條 削除(但シ第一百一條ハ昭和十五年法律第三十一號ニ依ル)

第九十九條乃至
第一百二條略

第一百三條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ノ罰則ハ其ノ者カ法人ナルトキハ理事、取締役其ノ
他ノ法人ノ業務ヲ執行スル役員ニ、未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適
用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第一百四條 法人又ハ人ハ其ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ従業員ニシテ其ノ業務
ニ關シ本法ノ違反行爲ヲ爲シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ其ノ處罰ヲ免ルルコ
トヲ得ス

鑛業權者
本法ヲ犯シタル
トキ

本法ニ基キテ發スル命令中別段ノ規定アル場合ヲ除ク外其ノ命令ニ規定セル罰則ニ付テモ亦
同シ

禁錮又ハ拘留
第百六條略

第百五條 前二條ノ場合ニ於テハ懲役ノ刑ニ處スルコトヲ得ス
第百六條 削除

附 則

第百七條 本法ハ明治三十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス
鑛業條例ハ之ヲ廢止ス

第百八條 鑛業條例ニ依ル試掘ノ認可ハ試掘權ノ登録ト看做ス

第百九條 日本坑法ニ依ル借區ノ許可及鑛業條例ニ依ル採掘ノ特許ハ採掘權ノ登録ト看做ス但シ
鑛業條例第四十一條第二項ニ定メタル面積ニ滿タサル鑛區ニ對スルモノハ其ノ期限ノ到來ニ因
リテ消滅ス

第百十條 本法施行前ニ於ケル官廳所屬ノ採掘區域ハ採掘鑛區トシ本法施行ノ日ニ於テ採掘權ノ
登録ヲ得タルモノト看做ス

第百十一條 鑛業條例ニ依ル採掘權ノ書入ノ登録ハ抵當權ノ登録ト看做ス

第百十二條 第七十四條ノ規定ハ本法施行前ニ試掘認可又ハ採掘特許ノ消滅シタル場合ニモ之ヲ
適用ス但シ一箇年ノ期間ハ其ノ消滅ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第百十三條 省略

第百十四條 省略

第百十五條 省略

第百十六條 鑛業條例ニ依リテ爲シタル處分、手續其ノ他ノ行爲ハ本法中之ニ相當スル規定アル
場合ニ於テハ本法ニ依リテ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第百十七條 本法施行前ニ爲シタル處分ニ對スル訴願、裁定請求、行政訴訟又ハ民事訴訟ニ關シ
テハ鑛業條例ノ規定ニ依ル

第百十八條 鑛業條例ニ依リ試掘又ハ採掘ヲ出願シタル鑛區ノ面積ニ付テハ鑛業條例第四十一條
第二項ノ規定ヲ適用ス

第百十九條 明治三十七年十二月三十一日以前ヨリ引續キ重石鑛又ハ水鉛鑛ヲ掘採スル者ニシテ
明治三十八年七月三十一日迄ニ其ノ鑛物採掘ノ特許ヲ出願スルトキハ其ノ掘採區域ニ限リ第三
十一條、第三十三條及鑛區ノ面積ニ關スル第九條ノ規定ニ拘ラス特許ヲ與フヘシ

前項ノ掘採者ニシテ明治三十八年七月三十一日迄ニ其ノ特許ヲ出願シタル者ハ其ノ指令ノ日迄
本法ノ規定ニ拘ラス其ノ掘採ヲ繼續スルコトヲ得

第一項ノ規定ニ依リ特許ヲ得タル區域ノ面積五千坪未滿ナル場合ニ於テハ其ノ特許ハ五箇年ヲ
經過シタルトキ消滅ス

第百二十條 明治三十九年十二月三十一日以前ヨリ引續キ第二條第二項ノ可燃質天然瓦斯ヲ採掘
スル者ハ同條同項但書ニ該當セサル場合ト雖明治四十年六月三十日迄ニ其ノ旨鑛山監督局長ニ
届出ルトキハ其ノ届出ニ係ル坑井ヨリ噴出スル可燃質天然瓦斯ニ限リ本法ヲ適用セス

附 則

(昭和九年三月法律第三十七號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際現ニニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ヲ掘採スル者又ハ其ノ承繼人ハ本法施行ノ日ヨリ六月間從前ノ例ニ依リ其ノ掘採ヲ繼續スルコトヲ得其ノ期間内ニ當該掘採者又ハ其ノ承繼人カニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ヲ掘採スル爲出願ヲ爲シタル場合ニ於テ許可ノ登録ノ日又ハ不許可ノ指令ノ日迄亦同シ

前項ニ掲クル者本法施行ノ日ヨリ六月以内ニニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ヲ掘採スル爲出願ヲ爲シタルトキハ其ノ掘採區域ニ限リ第九條第三項、第二十八條、第二十九條、第三十三條及第三十三條ノ二ノ規定並第九條第二項ノ鑛區面積ニ關スル規定ニ拘ラス之ヲ許可ス

本法施行ノ際現ニ契約又ハ慣習ニ依リニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ヲ掘採スル者ヨリ代價ヲ受ケル土地所有者ハ前項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル者ニ對シ右ノ鑛物ノ掘採ニ付相當ノ補償金ヲ請求スルコトヲ得

砂鑛法第十三條及第十五條ノ規定ハ前項ノ補償金ニ之ヲ準用ス

試掘鑛區第三項ノ規定ニ依ル鑛區ト重複シ且同種ノ鑛物ナル場合ニ於テ其ノ試掘權者試掘權存續期間中同種ノ鑛物ニ付採掘ノ出願ヲ爲シ又ハ第三十三條ノ二第一項ノ規定ニ依ル出願ヲ爲シタルトキハ第九條第三項、第二十八條及第二十九條ノ規定ニ拘ラス之ヲ許可ス

砂鑛法第五條ノ規定ハ第三項ノ規定ニ依ル鑛區他人ノ鑛區ト重複シ且同種ノ鑛物ナル場合ニ之ヲ準用ス

附 則

(昭和十年三月法律第二十四號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

鑛業法第八十條ノ規定ニ基キ扶助ヲ受ケルノ權利ノ時効ニシテ其ノ進行ガ本法施行前ニ始リタルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル但シ本法施行ノ日ヨリ起算シ其ノ殘期カ二年ヨリ長キトキハ其ノ日ヨリ起算シテ第八十條ノ三ノ規定ヲ適用ス

附 則

(昭和十四年法律第二十三號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(昭和十五年一月一日施行)

第五章ノ改正規定ハ第七十四條ノ四乃至第七十四條ノ七ノ規定ヲ除クノ外本法施行前ニ爲シタル作業ニ因リテ本法施行後ニ生シタル損害ニモ之ヲ適用ス

本法施行前ニ生シタル損害ニシテ補償金、手當金、見舞金其ノ他何等ノ名義ヲ以テスルヲ問ハス被害者カ其ノ賠償ヲ受ケス又ハ賠償ヲ受ケタルモ其ノ額カ著シク少額ナリシモノニ付テハ被害者ハ賠償又ハ其ノ増額ヲ請求スルコトヲ得

第七十四條ノ二第一項、第二項及第四項、第七十四條ノ三第一項、第七十四條ノ八、第七十四條

ノ九並第七十四條ノ十一乃至第七十四條ノ十五ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ適用ス但シ七十四條ノ十一第一項ノ三箇年ノ期間ハ被害者ガ本法施行前ニ損害及賠償義務者ヲ知りタルトキハ本法施行ノ日ヨリ之ヲ起算ス

附 則

(昭和十五年四月法律第百二號)

第一條 本法施行ノ期日ハ第十條ノ改正規定中要塞地帯ニ關スル部分、同條ノ改正規定中陸軍輸送港城ニ關スル部分及其ノ他ノ規定ニ付各別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(輸送港ハ昭和十五年六月十日、要塞地帯關係ハ昭和十五年十月一日、其ノ他ノ部分ハ昭和十六年六月一日ヨリ夫々施行)

第二條 本法(第十條ノ改正規定ヲ除ク以下之ニ同シ)施行ノ際現ニ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯(含油層ト密接ノ關係アル可燃質天然瓦斯ヲ除ク以下之ニ同シ)ヲ採探スル者アル場合ニ於テ其ノ採探區域他人ノ鑛區ト重複シ且其ノ鑛業權ノ目的石油ナルトキハ當該鑛業權者ハ附則第三條及同第六條ノ定ムル所ニ從ヒ其ノ權利ヲ制限セラル

第三條 本法施行ノ際現ニ明礬石、螢石、石棉、又ハ炭化水素ヲ主トスル天然瓦斯ヲ採探スル者又ハ其ノ承繼人ハ本法施行ノ日ヨリ六月間從前ノ例ニ依リ其ノ採探ヲ繼續スルコトヲ得其ノ期間内ニ當該採探者又ハ其ノ承繼人明礬石、螢石、石棉又ハ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯ヲ採探スル爲出願シタル場合ニ於テ許可ノ登錄ノ日又ハ不許可ノ指令ノ日迄亦同シ

第四條 前條ニ掲クル者本法施行ノ日ヨリ六月以内ニ明礬石、螢石、石棉又ハ炭化水素ヲ主成分

トスル天然瓦斯ヲ採探スル爲出願ヲ爲シタルトキハ其ノ採探區域ニ限リ第九條第三項、第二十八條、第二十九條及第三十三條ノ規定並第九條第二項ノ鑛區面積ニ關スル規定ニ拘ラス之ヲ許可ス

第五條 前條ノ規定ニ依リ試掘權ヲ有スル者試掘權存続期間中同種ノ鑛物ニ付採掘ノ出願ヲ爲シタルトキハ其ノ試掘鑛區ト重複スル部分ニ付テハ第九條第三項及第二十九條ノ規定並第九條第二項ノ鑛區面積ニ關スル規定ニ拘ラス之ヲ許可ス

第六條 前二條ノ規定ニ依リ石油ヲ目的トスル鑛業權ヲ有スル者ハ其ノ鑛區他人ノ鑛區ト重複シ且其ノ鑛業權ノ目的石油ナルトキハ其ノ重複スル部分ニ於テハ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯ノミヲ採探シ及之ヲ取得スル權利ヲ有ス

第七條 本法施行ノ際現ニ契約又ハ慣習ニ依リ明礬石、螢石、石棉又ハ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯ヲ採探スル者ヨリ代價ヲ受クル土地所有者ハ附則第四條又ハ同第五條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル者ニ對シ右ノ鑛物ノ採探ニ付相當ノ補償金ヲ請求スルコトヲ得

砂鑛法第十三條及第十五條ノ規定ハ前項ノ補償金ニ之ヲ準用ス

第八條 試掘鑛區附則第四條又ハ同第五條ノ規定ニ依リ鑛區ト重複シ且同種ノ鑛物ナル場合ニ於テ其ノ試掘權者試掘權存続期間中同種ノ鑛物ニ付採掘ノ出願ヲ爲シタルトキハ其ノ試掘鑛區ト重複スル部分ニ付テハ第九條第三項及第二十九條ノ規定ニ拘ラス之ヲ許可ス

第九條 砂鑛法第五條ノ規定ハ附則第四條又ハ同第五條ノ規定ニ依リ鑛區他人ノ鑛區ト重複シ且

同種ノ鑛物ナル場合ニ之ヲ準用ス

第十條 本法施行ノ際現ニ存スル試掘權ノ存續期間ハ本法施行ノ日ヨリ四年トス但シ主務大臣已ムコトヲ得サル事由アリト認ムルトキハ石油ヲ目的トスル試掘權ニ付テハ四年以内石油以外ノ鑛物ヲ目的トスル試掘權ニ付テハ二年以内之ヲ延長スルコトヲ得

第十一條 本法施行前第二十四條第一項、第二十五條第一項（第三十七條第一項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）又ハ第三十八條第一項ノ規定ニ依ル命令アリタル場合ニ於テハ從前ノ第二十四條第二項、第二十五條第二項、第三十七條第二項又ハ第三十八條第二項ノ規定ヲ適用ス

第十二條 本法施行前ニ爲シタル探掘出願ノ出願地出願ノ當時其ノ出願人ノ同種ノ鑛物ノ試掘權區ト重複スル場合ニ於テ其ノ重複スル部分仍試掘ヲ要スルモノト認ムルトキハ第二十九條ノ二ノ規定ニ拘ラス仍從前ノ例ニ依ル

本法施行前ニ爲シタル鑛業ノ出願ニシテ其ノ出願地他人ノ異種ノ鑛物ノ鑛區ト重複スルモノニ付テハ仍從前ノ第三十一條ノ規定ヲ適用ス

本法施行前從前ノ第三十三條ノ二第一項ノ規定ニ依リ爲シタル鑛業ノ出願ニ付テハ仍同條ノ規定ヲ適用ス

本法施行前十日以内ニ試掘權ノ存續期間滿了シタル場合ニ於テハ仍從前ノ第三十三條ノ二ノ規定ヲ適用ス

第十三條 本法施行前從前ノ第四十四條第一項ノ規定ニ依リ差出シタル施業案ハ同條同項ノ改正

規定ニ依リ認可ヲ受ケタルモノト看做ス

第十四條 本法施行前從前ノ罰則ヲ適用スヘカリシ行爲ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

鑛業法施行細則

明治三十八年六月十五日
農商務省令第十七號

明治三十九年五月十一日農商務省令第十五號、同四十年四月十一日同第八號、同四十二年六月十九日同第二十四號、同四十四年三月二十七日同第十號、大正元年十一月十六日同第二十一號、同五年八月三日同第二十號、同十年九月七日同第二十七號、同十三年十月十六日同第十八號、昭和四年十月二十三日商工省令第十二號、同年十一月二十九日同第十八號、同九年六月二十七日同第十四號、同十四年十二月二十七日同第七十五號、同十六年五月十四日同第四十二號改正

三二

- 第一條 願書、申請書、届書及圖面ハ一件毎ニ之ヲ調製シ様式ノ定アルモノニ付テハ其ノ様式ニ準スヘシ
- 第二條 商工大臣又ハ鑛山監督局長ニ差出シタル書面、圖面又ハ標品ニシテ必要ト認ムルモノハ之ヲ返付セス
- 第三條 鑛業ニ關シ命令又ハ通知ヲ發スル場合ニ於テ受信人ノ住所不分明ナルトキハ十日間其ノ要旨ヲ鑛山監督局ノ揭示場ニ揭示スヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ期間満了ノ日ニ命令又ハ通知ヲ受ケタルモノト看做ス
- 第四條 本則ノ規定ニ依リテ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ鑛業ヲ出願セムトスル者、鑛業出願人、鑛業權者、土地所有者又ハ關係人ノ承繼人ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス
- 第五條 本則中鑛業ノ出願ニ關スル規定ハ鑛業出願地又ハ鑛區ノ訂正、増減及改正ノ出願ニ付之ヲ準用ス
- 第六條 書面又ハ圖面不完備ナルトキハ鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シテ修正又ハ補充ヲ命スルコトヲ得
- 第七條 書面又ハ圖面ヲ郵便ニテ差出シタルトキハ引受時刻證明郵便ニ依ルモノヲ除クノ外消印記號ニ記載シタル最終ノ日時ニ差出シタルモノト看做ス其ノ消印記號ナキ場合又ハ其ノ不明ナル場合ニ於テ郵便物受領證ニ依リテ其ノ差出シタル日時ヲ證明シタルトキ亦同シ
- 第八條 商工大臣ニ差出スヘキ書面又ハ圖面ハ鑛山監督局長ヲ經由スヘシ此ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ニ差出シタル日時ヲ以テ差出ノ日時ト看做ス

- 第九條 同一地域ニ於テ二種以上ノ鑛物ニ付鑛業ヲ爲サムトスル者ハ各種ノ鑛物毎ニ願書ヲ差出スヘシ但シ同一ノ鑛床中ニ存スルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス
- 第十條 鑛業ノ許可ヲ得タル鑛物ノ名稱ヲ更正セムトスルトキハ願書ニ理由書ヲ添附シテ差出スヘシ
- 第十一條 共同鑛業出願人ハ願書ト共ニ連署シタル代表者選定ノ届書ヲ差出スヘシ
共同鑛業出願人ハ願書ニ代表者ヲ表示シテ前項ノ届出ニ代フルコトヲ得
前二項ノ規定ハ出願人ノ變更、鑛業權ノ設定又ハ移轉ニ因リ鑛業出願人又ハ鑛業權者ト爲ルヘキ者二人以上ナル場合ニ之ヲ準用ス但シ鑛業權設定ノ場合ニ於テハ登録稅納付書ニ代表者ヲ表示シタルトキハ之ヲ以テ代表者ノ届出ト看做ス
- 第十二條 共同鑛業出願人又ハ共同鑛業權者代表者ヲ變更シタルトキハ遲滞ナク連署シテ其ノ旨ヲ届出ヘシ
- 第十三條 鑛業法第七條第三項ノ規定ニ依リ鑛山監督局長代表者ヲ指定シタルトキハ之ヲ共同鑛業出願人又ハ共同鑛業權者ニ通知スヘシ
- 第十四條 鑛業出願人代表者ニ依リテ鑛業出願ノ取下、區域増減ノ出願又ハ出願人變更ノ届出ヲ爲ス場合ニ於テハ願書又ハ届書ニ其ノ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添付スヘシ
前項ノ規定ハ代表者ニ依リテ鑛區ノ増減、合併又ハ分割ヲ出願スル場合ニ之ヲ準用ス
- 第十五條 鑛業ニ關スル出願ニシテ鑛利保護上又ハ鑛區分合上出願地及鑛區ノ面積百萬坪ヲ超ユル場合ニ於テハ願書ニ其ノ理由書ヲ添付スヘシ
- 第十六條 鑛業ノ出願地鑛業法第十條第二項ノ場所ニ係ルトキハ出願ノ日ヨリ三十日以内ニ所轄官廳ノ許可書若ハ許可ヲ受ケタルコトヲ證スル書面又ハ許可ヲ申請シタルコトヲ證スル書面ヲ差出スヘシ
鑛業出願後其ノ出願地鑛業法第十條第二項ノ場所トナリタルトキハ其ノ公示ノ日ヨリ三十日以内ニ前項ノ書面ヲ差出ス

三三

ヘシ

第十六條ノ二 鑛業出願地カ實地調査ニ因リテ鑛業法第十條第二項ノ場合ニ係ルコトヲ發見シタルトキハ鑛山監督局長ハ前條ノ規定ニ拘ラス相當ノ期限ヲ附シ其ノ差出スヘキ書面ノ提出ヲ命スルコトヲ得錯誤ニ因リ其ノ書面ノ添附ヲ遺漏シタルモノト認メタルトキ亦同シ

第十七條 鑛業出願地ノ形狀鑛業ヲ爲スニ不適當ナリト認ムルトキハ鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シテ出願地ノ増減ヲ命スルコトヲ得

第十八條 鑛業出願地鑛區ニ密接スル場合ニ於テ鑛山監督局長鑛業ノ監督上中間ニ相當ノ距離ヲ置クコトヲ必要ト認メタルトキハ出願人ニ對シ相當ノ期限ヲ附シテ出願地ノ減少ヲ命スルコトヲ得鑛業出願地鑛區ニ密接セサル場合ト雖モ鑛山監督局長鑛業ノ監督上中間ノ距離ノ延長ヲ必要ト認メタルトキ亦同シ

鑛業出願地鑛區ニ密接セサル場合ニ於テ鑛山監督局長鑛利保護上中間ノ距離ノ減縮ヲ必要ト認メタルトキハ出願人ニ對シ相當ノ期限ヲ附シテ出願地ノ増加ヲ命スルコトヲ得

第十九條 鑛業願書ニ添付スヘキ圖面ハ試掘出願ニ付テハ五葉、採掘出願ニ付テハ六葉トシ様式第十四號ニ準シテ調製シ左ニ掲クル事項ヲ明示スヘシ

- 一 出願地ノ所在及地目
- 二 出願地ノ面積
- 三 南北線
- 四 縮尺
- 五 二箇以上ノ不動基點其ノ名稱及特徵

三四

六 出願地ノ各隅トナルヘキ測點並其ノ番號

七 境界線並基點ト連結シタル測點間ノ方位及其ノ間數

八 出願地又ハ其ノ附近ニ於ケル鑛床ノ露頭及其ノ走向、傾斜

九 出願地及其ノ附近ニ於ケル地形其ノ他鑛業法第十條又ハ第十一條ニ記載シタルモノ

鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ相當ノ期限ヲ附シ更ニ五葉ヲ限リ前項ノ圖面ノ差出ヲ命スルコトヲ得

第二十條 採掘出願人ハ其ノ願書ニ採掘セムトスル鑛物ノ鑛床ニ關スル説明書ヲ添付スヘシ

第二十一條 試掘又ハ採掘ノ願書及出願地又ハ鑛區ノ増減ノ願書ハ第一種引受時刻證明郵便ヲ以テ差出スヘシ

第二十二條ノ二 鑛業法第二十九條ノ三第二項ノ規定ニ依ル公示ハ試掘權其ノ存續期間滿了前消滅シ又ハ試掘鑛區ノ減少アリタル場合ニ於テ其ノ試掘權ノ殘存スヘカリシ期間又ハ殘存スル期間カ六十日ヲ超ユル場合ニ之ヲ爲ス

前項ノ公示ハ鑛山監督局ノ揭示場ニ揭示スルコトニ依リテ之ヲ爲ス

第二十二條 鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シ出願人ニ鑛業ノ設備ニ關スル設計書ノ提出ヲ命スルコトヲ得

前項ノ命令ニ依リテ設計書ヲ提出シタル試掘出願人カ出願ノ許可後其ノ設計ヲ變更シテ作業セムトスルトキハ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クヘシ

第二十二條ノ二 鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シ試掘權者ニ鑛業ノ設備ニ關スル設計書ノ提出ヲ命シ若ハ理由ヲ示シテ設計書ノ變更ヲ命スルコトヲ得

試掘權者カ前項ノ命令ニ依リテ提出シタル設計書ノ變更ヲ爲サムトスルトキハ鑛山監督局長ノ許可ヲ受クヘシ

第二十三條 削除

第二十四條 鑛山監督局長ハ鑛業ニ關スル出願又ハ鑛區ニ付實地調査ヲ必要ト認ムルトキハ調査事項及調査期日ヲ指定シ

三五

出願人又ハ鑛業權者ニ立會ヲ命スルコトヲ得若シ調査期日ヲ指定スルコト能ハサルトキハ豫定期日ヲ定メ確定期日ハ出張吏員ノ指定ニ依ルヘキコトヲ命スヘシ

出張吏員カ確定期日ヲ指定スルトキハ少クトモ三日前ニ之ヲ通知スヘシ但シ出願人又ハ鑛業權者ニ於テ異議ナキ場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

第二十五條 鑛業出願人變更ノ届書ニハ新舊出願人連署スヘシ

第二十五條ノ二 試掘權者其ノ試掘地ニ於テ採掘ノ出願ヲ爲シタル後出願人ノ變更ヲ爲サムトスル場合ニ於テハ試掘權ノ移轉ヲ證スル書面ヲ添附スヘシ

第二十五條ノ三 試掘權者其ノ試掘地ニ於テ採掘ノ出願ヲ爲シタル後試掘權ヲ移轉シタルトキハ出願人變更ノ届出アリタルモノト看做ス

第二十六條 相續其ノ他ノ一般承繼ニ因リテ鑛業出願人ト爲リタル者又ハ氏名、名稱若ハ住所ヲ變更シタル鑛業出願人ハ戸籍吏ニ届出タル日又ハ登記ノ日ヨリ十四日以内ニ其テ事實ヲ證スヘキ書面ヲ添ヘ其ノ旨ヲ鑛山監督局長ニ届出ヘシ法人ノ代表者ヲ變更シタルトキ亦同シ

第二十七條 共同鑛業出願人脱退シタルトキハ代表者若シ代表者ナキニ至リタルトキハ共同出願人ハ脱退ノ日ヨリ十四日以内ニ其ノ原因ヲ證スル書面ヲ添ヘ其ノ旨ヲ鑛山監督局長ニ届出ヘシ

第二十八條 採掘出願地ノ訂正願書ニハ訂正理由書ヲ添附スヘシ

第二十九條 採掘出願地ノ訂正又ハ鑛業出願地ノ増減ノ願書ニ添附スヘキ圖面ニハ新舊出願地ノ關係ヲ明示スヘシ

第二十九條ノ二 第三十六條第一項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ試掘出願人又ハ採掘出願人ハ其ノ出願地ニ付更ニ採掘若ハ試掘ノ出願ヲ爲シ、出願地ノ増減若ハ鑛種名ノ更正ヲ出願シ又ハ名義ノ變更ノ届出ヲ爲スコトヲ得ス

第三十條 鑛業法第三十三條第二項ノ規定ニ依ル抽籤ハ鑛山監督局長之ヲ行フ

鑛山監督局長ハ抽籤ノ日時ヲ定メ少クトモ十四日前ニ關係鑛業出願人ニ通知スヘシ

前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル鑛業出願人ハ抽籤日時ニ出頭シテ立會ヲ爲スコトヲ得

第三十一條 鑛區ノ合併又ハ分割ノ願書ニハ理由書ヲ添附シ且之ニ添附スヘキ圖面ニハ合併又ハ分割スヘキ區域ノ關係ヲ明示スヘシ但シ分割ノ願書ニ添附スヘキ圖面ハ各區域毎ニ之ヲ調製スヘシ

鑛業法第三十五條第二項ノ規定ニ依ル抵當權者ノ承諾書及抵當權ノ順位ニ關スル協定書ハ合併又ハ分割ノ願書ニ之ヲ添附スヘシ

第三十二條 鑛業法第三十六條第一項ノ規定ニ依ル鑛區増區ノ願書ニハ鑛床圖ノ説明書、鄰接鑛業權者及抵當權者ノ承諾書ヲ添附スヘシ

鑛業法第三十六條第二項ノ規定ニ依ル鑛區訂正ノ願書ニハ鑛床圖ノ説明書、鄰接鑛業權者ノ承諾書又ハ鑛業法第九十條ノ規定ニ依ル裁決書若ハ判決書ノ謄本ヲ添附スヘシ

前二項ノ願書ニ添附スヘキ鑛床圖ハ平面圖及截面圖ノ二種ニ分チテ之ヲ調製スヘシ

第三十三條 鑛區訂正ノ願書ニ關シテハ第二十八條ノ規定ヲ準用ス

第三十四條 鑛區ノ訂正、増減又ハ改正ノ願書ニ關シテハ第二十九條ノ規定ヲ準用ス

第三十五條 鑛業法第三十七條第三項ノ規定ニ依ル減區又ハ増減區ノ願書ニハ抵當權者ノ承諾書ヲ添ヘテ差出スヘシ

第三十六條 鑛業ノ出願許可スヘキモノト決定シタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ旨ヲ出願人ニ通知スヘシ此ノ場合ニ於テ其ノ區域異種ノ鑛物ノ鑛區ト重複シ鑛業法第四十三條ノ二第一項ノ規定ニ依リ承諾ヲ受クヘキモノナルトキハ其ノ鑛業權ノ登録番號、鑛種名、鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所並重複範圍ヲ併セテ通知スヘシ

出願人ハ前項ノ通知書ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ登録税ヲ納付スヘシ此ノ期間内ニ登録税納付書ヲ差出シタルモ不受理ノ處分ヲ受ケタルモノハ其ノ處分ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ在リテハ期間後ト雖更ニ登録税ヲ納付スルコトヲ得登録税ハ第一項ノ通知書ヲ受ケタル者若ハ其ノ代理人出頭シ又ハ書留郵便ヲ以テ之ヲ納付スヘシ郵便ヲ以テ納付スル場合ニ關シテハ第七條ノ規定ヲ準用ス

前項ノ登録税ハ第一項ノ通知書ト共ニ納付書ニ收入印紙ヲ貼用シテ之ヲ納付スヘシ
前四項ノ規定ハ第十條ノ出願ニ關シ之ヲ準用ス

第三十六條ノ二 鑛山監督局長第三十六條第一項後段ノ規定ニ依ル通知ヲ爲シ出願人カ其ノ登録ヲ受ケタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ登録ヲ受ケタル鑛業權ノ登録番號、鑛種名並鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所ヲ同條同項後段ニ掲クル鑛業權者ニ通知スヘシ

第三十六條ノ三 鑛區ノ合併、分割、減區又ハ増減區ノ出願ニ付許可決定ノ通知ヲ受ケタル者ハ合併、分割又ハ減少前ノ鑛業權ニ付登録上利害ノ關係ヲ有スル第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ登録税納付書ニ添附シテ差出スヘシ但シ鑛區ノ分合又ハ増減ノ願書ト共ニ承諾書差出シタルモノニ付テハ納付書ニ其ノ事由ヲ記載スルヲ以テ足ル

第三十七條 鑛區所在地ノ名稱、地目、境界、基點又ハ面積カ鑛區圖ト相異スルコトヲ發見シタルトキハ鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シテ鑛業權ノ表示變更ニ關スル鑛區圖ノ提出ヲ命スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ命令書ニ調査圖ヲ添付スヘシ

鑛山監督局長カ鑛業權ノ表示變更ニ關スル鑛區圖ノ提出ヲ要セサルモノト認メタルトキ又ハ前項ノ命令ニ依リ提出シタル鑛區圖ヲ調査シ完備シタルモノト認メタルトキハ第三十六條第一項ニ準シ其ノ旨ヲ鑛業權者ニ通知スヘシ

第三十六條第二項乃至第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第三十八條

左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書、申請書又ハ届書ヲ受理セス

一 試掘又ハ採掘出願地ノ全部カ所轄鑛山監督局ノ管轄區域内ニ在ラサルトキ

二 出願ノ鑛物カ鑛業法第二條ノ規定ニ該當セサルトキ

三 圖面ヲ添附スヘキ鑛業ノ願書ニ之ヲ添附セサルトキ又ハ添附圖面ニ依リ區域分明ナラサルトキ

三ノ二 鑛業ニ關スル願書、申請書又ハ届書ニ添附スヘキ圖面ニシテ要索地帶法又ハ軍機保護法ニ依リ其ノ作成ニ付許可ヲ要スヘキモノ其ノ許可ヲ得タルモノニ非サルトキ

四 手数料ヲ納付セサルトキ

五 制 除

六 第十四條ノ規定ニ違背シ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附セサルトキ

七 第二十一條ノ規定ニ違背シ第一種引受時刻證明郵便ヲ以テ差出ササルトキ

八 第二十五條ノ規定ニ違背シ新舊出願人連署セサルトキ

八ノ二 第二十五條ノ二ノ規定ニ違背シ試掘權ノ移轉ヲ證スル書面ヲ添附セサルトキ

八ノ三 第二十九條ノ二ノ規定ニ違背シタルトキ

九 第三十一條第二項ノ規定ニ違背シ承諾書及協定書ヲ添附セサルトキ

十 第三十二條又ハ第三十五條ノ規定ニ違背シ承諾書又ハ之ニ代ルヘキ書面ヲ添附セサルトキ

第三十八條ノ二

左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ登録税納付書ヲ受理セス

一 第三十六條第四項又ハ第三十七條第三項ノ規定ニ違背シ通知書ヲ差出ササルトキ

二 第三十六條ノ三ノ規定ニ違背シ第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附セサルトキ
第三十九條 左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書又ハ届書ヲ却下ス

一 實地調査ノ際出願人カ出願區域ヲ明示スルコト能ハサルカ又ハ第二十四條第一項ノ規定ニ依リテ指定シタル調査事項ノ説明ヲ爲スコト能ハサルトキ

二 願書ニ添附シタル圖面カ實地ノ區域ト著シク相違スルトキ

三 第六條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ修正又ハ補充ヲ爲ササルトキ

四 第十六條ニ規定シタル期間内又ハ第十六條ノ二ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ許可書又ハ證明書ヲ差出ササルトキ

五 第十七條又ハ第十八條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ區域増減ノ願書ヲ差出ササルトキ

五ノ二 第十九條第二項ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ圖面ヲ差出ササルトキ

六 第二十二條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ設計書ヲ差出ササルトキ

七 削除

八 第二十四條ノ規定ニ依リテ指定シタル期日ニ出願人立會ヲ爲ササルトキ

九 第三十六條ニ規定シタル期間内ニ登録稅納付書ヲ提出シ又ハ郵便ニ附セサルトキ

十 第七十九條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ協定書ヲ差出ササルトキ

第四十條 相續其ノ他ノ一般承繼ニ因リテ鑛業權者若ハ抵當權者ト爲リタル者又ハ氏名、名稱若ハ住所ヲ變更シタル鑛業權者若ハ抵當權者ハ戶籍吏ニ届出タル日又ハ登記ノ日ヨリ十四日以内ニ其ノ登録ヲ申請スヘシ法人ノ代表者ヲ變更シタルトキハ之ニ準シテ其ノ事實ヲ證スヘキ書面ヲ添ヘ其ノ旨ヲ鑛山監督局長ニ届出ヘシ

第四十條ノ二 共同鑛業權者死亡ニ因リ脱退シタルトキハ代表者若シ代表者ナキニ至リタルトキハ共同鑛業權者ハ脱退ノ

日ヨリ十四日以内ニ其ノ登録ヲ申請スヘシ

第四十一條 鑛業權者鑛業ニ著手シタルトキハ遲滞ナク鑛區所在地又ハ其ノ附近ニ鑛業事務所ヲ定メ其ノ位置及著手ノ年月日ヲ鑛山監督局長ニ届出ヘシ

第四十二條 試掘權者ハ試掘鑛區圖及試掘工程表ヲ、採掘權者ハ坑内實測圖及鑛業簿ノ外採掘鑛區圖及鑛業施業案ヲ鑛業事務所ニ備置クヘシ

第四十三條 鑛業權者ハ鑛業權ノ設定若ハ移轉ノ登録アリタル日ヨリ六箇月以内ニ事業ニ著手セス又ハ六箇月以上休業セムトスルトキハ其ノ期間ヲ附シ理由ヲ詳記シテ鑛山監督局長ニ届出ヘシ

休業期間内ニ事業ニ著手シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ鑛山監督局長ニ届出ヘシ

第四十四條 採掘權者施業案ノ認可ヲ申請セムトスルトキハ様式第十九號ニ準シテ調製シタル施業案ニ其ノ説明圖面ヲ添附シ之ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

鑛業ノ種類又ハ狀況ニ依リ前項ノ規定ニ依リ難キモノアルトキハ理由ヲ明示シ様式ノ記載事項ヲ増減スルコトヲ得

第四十五條 採掘權者施業案ノ變更ノ認可ヲ申請セムトスルトキハ様式第十九號ニ準シテ調製シタル新ナル施業案ニ其ノ説明圖面及變更ノ理由ヲ詳記シタル書面ヲ添附シ之ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

第四十六條 鑛山監督局長鑛業法第四十五條ノ規定ニ依リ施業案ノ變更ヲ命スルニハ少クトモ三十日以上ノ期限ヲ附シテ認可ヲ受クヘキコトヲ命スヘシ

第四十七條 坑内實測圖ハ平面圖及截面圖ノ二種トシ少クトモ毎月末ニ於ケル掘進ノ狀況ヲ測定シ翌月中ニ調製スヘシ

坑内實測圖ノ複本ハ石炭坑ニアリテハ毎年六月末日及十二月末日迄ノ分ヲ各八月末日及二月末日迄ニ其ノ他ニ在リテハ毎年十二月末日迄ノ分ヲ二月末日迄ニ差出スヘシ但シ鑛山ノ狀況ニ依リ必要ト認ムルトキハ鑛山監督局長ハ何時ニテモ

坑内實測圖ノ複本ノ提出ヲ命シ又ハ其ノ提出期若ハ提出回数ノ變更ヲ命スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リテ差出シタル前期ノ坑内實測圖複本ハ請求ニ因リ之ヲ下付ス

第四十七條ノ二 削除

第四十八條 鑛業簿ニハ鑛產物ノ數量、其ノ販賣高、販賣代價、行業日數及工數ヲ記載スヘシ

鑛業簿ノ複本ハ毎年六月末日及十二月末日迄ノ分ヲ各七月末日及一月末日迄ニ差出スヘシ

第四十九條 前二條ノ規定ニ依リテ調製シ若ハ差出スヘキ書類又ハ圖面ハ探掘權ノ消滅又ハ移轉ノ場合ニハ探掘權ヲ有セ

シ者ニ於テ其ノ登録ノ日ヨリ三十日以内ニ調製シ若ハ差出スヘシ

第五十條 鑛業明細表ハ様式第十八號ニ準シテ之ヲ調製シ毎年一月末日迄ニ其ノ前年分ヲ差出スヘシ

第五十一條 前條ノ規定ニ依リテ差出スヘキ書類ハ鑛業權ノ消滅又ハ移轉ノ場合ニハ鑛業權ヲ有セシ者ニ於テ其ノ登録ノ

日ヨリ三十日以内ニ差出スヘシ

第五十二條 前五條ノ規定ニ依リ坑内實測圖若ハ鑛業簿ノ複本又ハ鑛業明細表ヲ差出スヘキ場合ニ於テ記載スヘキ事項ナ

キトキハ其ノ旨ヲ届出ヘシ

第五十三條 二個以上ノ鑛區ニ付合併施業ヲ爲ス場合ニ於テハ第四十四條、第四十五條及第四十七條乃至第五十一條ノ書

類又ハ圖面ハ合併シテ之ヲ調製スルコトヲ得

第五十四條 鑛業權者自ラ鑛業ヲ管理セサルトキハ鑛業代理人ヲ選任シ鑛山監督局長ニ届出ヘシ鑛業代理人ヲ變更シタル

トキ亦同シ

前項ノ代理人ハ鑛業法及鑛業法ノ施行ニ關スル命令ノ規定ニ依リテ鑛業ノ管理ニ關シ鑛業權者ノ爲スヘキ一切ノ手續其

ノ他ノ行爲ヲ委任セラレタルモノト看做ス但シ鑛業權者ハ其ノ代理權ニ制限ヲ加ヘタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ届出ヘ

シ

鑛山監督局長必要アリト認メタルトキハ鑛業權者ニ鑛業代理人ノ變更ヲ命スルコトヲ得

第五十五條 試掘權者ハ試掘工程表ヲ調製シテ一箇月毎ニ開坑ニ關スル狀況、鑛產物ノ數量、行業日數及工數ヲ記載スヘ

シ

第五十六條 試掘ニ依リテ得タル鑛產物ヲ處分セムトスルトキハ其ノ方法及數量ヲ記載シ鑛山監督局長ニ出願スヘシ

第五十七條 鑛業法第四十九條ノ規定ニ依ル實地調査ノ願書ニハ調査區域及其ノ理由ヲ詳記シタル書面ヲ添付スヘシ

鑛山監督局長調査ヲ要スルモノト認メタルトキハ調査日數並之ニ要スル人夫及物品ノ豫定書ヲ調製シ出願人ニ交付スヘ

シ

出願人ハ人夫及物品ヲ準備シ現場ニ立會フヘシ

第五十八條 鑛業法第五十二條ノ規定ニ依リテ他人ノ土地ニ立入り測量又ハ検査ヲ爲サムトスル者ハ土地ノ所在、地目及

其ノ目的ヲ記載シタル願書ヲ差出スヘシ

第五十九條 鑛業法第五十三條ノ規定ニ依リテ障礙物ヲ除却セムトスル者ハ障礙物ノ種類、名稱、存在ノ場所、所有者及

占有者ノ氏名又ハ名稱並豫定價格ヲ記載シタル願書ヲ差出スヘシ

第六十條 鑛業法第五十四條ノ規定ニ依リテ他人ノ土地ニ立入り又ハ之ヲ使用セムトスル者ハ土地ノ所在、占有者ノ氏名

又ハ名稱及其ノ目的ヲ記載シテ出願スヘシ

前項ノ出願ハ電信ニ依リテ之ヲ爲スコトヲ得

本條ノ出願ニ對シ電信ヲ以テ指令ヲ受ケムトスル者ハ土地ノ所在、占有者ノ氏名又ハ名稱及立入り又ハ使用ノ目的ヲ記

スルニ相當スル電信料ヲ前納スヘシ

第六十一條 鑛業法第五十二條乃至第五十四條ノ規定ニ依リ他人ノ土地ニ立入り、之ヲ使用シ又ハ障礙物ヲ除却セムトスル者ハ鑛山監督局長ノ許可證ヲ携帶スヘシ

第六十二條 鑛業法第五十六條ノ規定ニ依リ他人ノ土地ヲ使用セムトスル者ハ土地ノ所在、地目、面積、所有者ノ氏名又ハ名稱、住所、使用ノ目的、時期及期間ヲ記載シタル願書ニ土地登記簿本、未登記ノ土地ニ付テハ土地臺帳簿本、關係地實測圖及工事設計書ヲ添ヘテ差出スヘシ

第六十三條 鑛業權者鑛業法ノ規定ニ基キテ他人ノ土地ニ關スル權利ヲ取得シタルトキ、使用ヲ始メタルトキ、使用ヲ終リタルトキ又ハ使用セサルニ至リタルトキハ直ニ鑛山監督局長ニ届出ヘシ

前項ノ權利取得ニ關スル届書ニハ土地ノ所在、地目、面積、所有者ノ氏名又ハ名稱、住所、使用ノ目的、時期及期間並補償金及擔保ヲ記載スヘシ

第六十三條ノ二 鑛業法第七十四條ノ四第一項ノ規定ニ依リ石炭ヲ目的トスル鑛業權者ノ毎年供託スヘキ金額ノ額ハ石炭一應ニ付五十錢以内ニ於テ其ノ前年中ニ掘採シタル石炭ノ數量ニ應シ鑛區毎ニ鑛山監督局長之ヲ定ム

第六十三條ノ三 石炭ヲ目的トスル鑛業權者ハ鑛業權消滅ノ場合ニ於テハ前條ノ規定ニ準シ其ノ年ノ一月一日ヨリ鑛業權消滅ノ日ニ至ル期間内ニ掘採シタル石炭ノ數量ニ應シ鑛山監督局長ノ定ムル額ニ相當スル金額ヲ遲滞ナク供託スヘシ

前項ノ場合ニ於テ前條ノ規定ニ依リ供託スヘキ金額ノ供託ヲ了セサルトキハ前條第二項ノ規定ニ拘ラス前項ノ金額ト同時ニ之ヲ供託スヘシ

第六十三條ノ四 石炭ヲ目的トスル鑛業權者特別ノ事情ニ依リ鑛山監督局長ノ許可ヲ受ケタルトキハ其ノ供託スヘキ金額ヲ四回以内ニ分割シテ供託スルコトヲ得

前項ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ左ニ掲タル事項ヲ記載シタル許可申請書ヲ三月十日迄ニ鑛山監督局長ニ提出スヘシ

- 一 鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所
- 二 鑛業權ノ登録番號
- 三 分割ノ回数ニ並供託ノ時期及各回ノ供託金額
- 四 分割シテ供託セムトスル事由

第六十三條ノ五 鑛業法第七十四條ノ四第一項ノ規定ニ依リ供託ハ鑛山監督局長ノ指定スル供託局、供託局出張所又ハ供託事務ヲ取扱フ銀行ニ之ヲ爲スヘシ

第六十三條ノ六 鑛業法第七十四條ノ四第一項但書ノ規定ニ依リ供託スル國債ノ供託價格ハ供託スル月ノ前月末日ノ時價ヲ超ユルコトヲ得ス

第六十三條ノ七 石炭ヲ目的トスル鑛業權者鑛業法第七十四條ノ四第一項ノ規定ニ依リ供託ヲ爲シタルトキハ供託物受入ノ記載アル供託書ノ寫及供託價格ヲ記載シタル書面ヲ添附シ遲滞ナク之ヲ鑛山監督局長ニ届出ツヘシ鑛山監督局長必要アリト認ムル時ハ前項ノ鑛業權者ニ對シ供託物受入ノ記載アル供託書ヲ提出ヲ命スルコトヲ得

第六十三條ノ八 石炭ヲ目的トスル鑛業權者又ハ鑛業權者タリシ者鑛業法第七十四條ノ四第一項ノ供託物ノ取戻ヲ爲サムトスルトキハ大正十一年司法省令第二號供託物取扱規則又ハ大正十一年司法省令第四號ノ手續ニ依ルノ外鑛山監督局長カ其ノ取戻ヲ承認シタルコトヲ證スルニ足ル書面ヲ供託局、供託局出張所又ハ供託事務ヲ取扱フ銀行ニ提出スヘシ

- 一 鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所
- 二 鑛業權ノ登録番號

三 取戻ヲ爲サムトスル金額（供託物カ國債ナルトキハ其ノ種類、記號、番號、枚數、券面額及供託價格）
四 取戻ヲ爲サムトスル事由

五 當該鑛區ニ付現ニ存スル供託金額（供託物カ國債ナルトキハ其ノ種類、記號、番號、枚數、券面額及供託價格）

第六十四條 削除

第六十五條 削除

第六十六條 削除

第六十七條 削除

第六十八條 鑛業法第九十條第一項又ハ第九十二條第一項（全條第四項ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル

申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ請求地ニ於ケル工事又ハ鑛床ノ關係圖並所有者及關係人又ハ鄰接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ト交渉シタル始末書ヲ添附スヘシ但シ交渉ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ事由書ヲ以テ始末書ニ代フルコトヲ得

一 申請人ノ氏名又ハ名稱及住所

二 所有者及關係人又ハ鄰接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ノ氏名又ハ名稱及住所

三 鑛業權ノ登録番號

四 申請ノ目的及理由

鑛山監督局長前項ノ申請書ヲ受理シタルトキハ之ヲ所有者及關係人又ハ鄰接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ交付スヘシ

所有者及關係人又ハ鄰接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ハ申請書ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ

答辯書ヲ差出スヘシ

所有者及關係人又ハ鄰接鑛業權者若ハ異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者前項ノ期間内ニ答辯書ヲ差出ササルトキハ鑛山監督局長ハ申請書ノミニ依リテ裁決スルコトヲ得申請書ノ交付ヲ爲スコト能ハサルトキ亦同シ

申請人第六條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ修正又ハ補充ヲ爲ササルトキハ申請書ヲ却下ス

裁決書ニハ理由ヲ附シテ鑛山監督局長之ヲ申請人、所有者及關係人、鄰接鑛業權者、異種ノ鑛物ヲ目的トスル鑛業權者ニ交付スヘシ

第六十九條 鑛業法第九十條第二項又ハ第九十二條第二項（全條第四項ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル

訴願ニハ鑛山監督局長ノ與ヘタル裁決書ノ謄本ヲ添ヘテ差出スヘシ

第七十條 削除

第七十一條 鑛業法第九十三條第二項ノ規定ニ基ク處分又ハ裁決ノ公示ハ鑛山監督局ノ揭示場ニ揭示スルコトニ依リテ之ヲ爲ス

第七十二條 第二十三條第二項若ハ第二十二條ノ二第二項ノ規定ニ違背シタル者又ハ第二十二條ノ二第一項、第二十四條

第一項若ハ第五十四條第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタル者ハ三月以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第七十二條ノ二 第二十六條、第二十七條、第四十條乃至第四十三條、第四十九條、第五十一條、第五十二條、第五十五

條、第六十一條若ハ第六十三條ノ規定ニ違背シタル者又ハ第三十七條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタル者若ハ同條第三項ノ規定ニ違背シ期間内ニ登録稅ヲ納メサル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第七十三條 第五十四條ノ規定ニ依リテ鑛業代理人ヲ定メタル場合ニハ鑛業權者ニ適用スヘキ本則ノ罰則ハ之ヲ鑛業代理

人ニ適用ス但シ其ノ權限ニ屬セサル事項ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第七十四條 本則ハ第六十三條ノ二乃至第六十三條ノ八第七十二條及第七十二條ノ二ノ規定ヲ除クノ外國ノ鑛業ニ之ヲ準用ス

第七十四條ノ二 鑛業法第十二條ノ二第二項ノ證票ハ様式第二十號ニ依ル

附 則

第七十五條 本則ハ明治三十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第七十六條 鑛業條例ノ施行ニ關スル農商務省令及農商務省告示ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第七十七條 鑛業條例ノ施行ニ關スル農商務省令及農商務省告示ニ依リテ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ハ本則中ニ相當スル規定アル場合ニ於テハ本則ニ依リテ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第七十八條 本則施行前ニ爲シタル手續其ノ他ノ行爲ニシテ鑛業法及本則中ニ別段ノ定ナキモノニ付テハ鑛業條例ノ施行ニ關スル農商務省令及農商務省告示ノ規定ヲ適用ス

第七十九條 鑛業條例第四十六條第一項ノ規定ニ依リテ爲シタル出願ニシテ抵當權者ノ承諾書ヲ添ヘタルモノニ付テハ鑛山監督局長ハ相當ノ期限ヲ附シテ抵當權ノ順位ニ關スル協定書ヲ差出サシムルコトヲ得

第八十條 本則施行前ニ明治三十二年農商務省令第三號ノ規定ニ依リテ鑛業總代人ト看做サレタル者ハ本則ノ規定ニ依リテ定メタル代表者ト看做ス

第八十一條 本則施行前ヨリ引續キ鑛業ヲ爲ス者ハ本則施行ノ日ヨリ十日以内ニ鑛區所在地又ハ其ノ附近ニ鑛業事務所ヲ定メ鑛山監督局長ニ届出ヘシ

第八十二條 本則施行前試掘ノ認可又ハ採掘ノ特許ヲ得タル者ニ付テハ第四十三條ノ期間ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第八十三條 本則施行前ヨリ引續キ採掘ヲ爲ス者ハ明治三十八年十一月末日迄ニ第四十四條ノ規定ニ依リテ調製シタル施

業案ヲ差出スヘシ

第八十四條 明治三十二年農商務省令第三號ノ規定ニ依ル鑛業代理人ハ本則ノ規定ニ依ル鑛業代理人ト同一ノ權限ヲ委任セラレタルモノト看做ス

第八十五條 鑛業條例第四十八條ノ規定ニ依リ他人ノ土地ヲ使用スル者ハ本則施行ノ日ヨリ九十日以内ニ土地ノ名稱、種

目及使用ノ目的ヲ記載シタル届書ニ關係地實測圖、工事設計書及使用ノ權利ヲ證スル書面ヲ添ヘテ差出スヘシ

第八十六條 鑛業條例第六十四條第二項ノ規定ニ依リ認可ヲ得タル鑛夫使役規則中第六十四條ニ規定シタル事項ニ付其ノ規定ヲ異ニスルモノアルトキハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ之ヲ改定シテ許可ヲ受クヘシ

第八十七條 鑛業條例第七十條ノ規定ニ依リテ調製シタル鑛夫名簿中第六十五條ニ規定シタル事項ニ付其ノ規定ヲ異ニスルモノアルトキハ本則施行ノ日ヨリ六十日以内ニ之ヲ改定スヘシ

第八十八條 本則施行前ヨリ引續キ試掘ヲ爲ス者ハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ第六十五條ノ規定ニ依リテ鑛夫名簿ヲ調製スヘシ

第八十九條 鑛業條例第七十二條ノ規定ニ依リ認可ヲ得タル鑛夫救恤規則中第六十六條ニ規定シタル事項ニ付其ノ規定ヲ異ニスルモノアルトキハ採掘權者ハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ之ヲ改定シテ許可ヲ受クヘシ但シ改定前ニ扶助ヲ必要トスル場合ニ於テハ其ノ給與金額ハ第六十六條ニ定メタル最低額ヲ下ルコトヲ得ス

第九十條 本則施行前ヨリ引續キ試掘ヲ爲ス者ハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ第六十六條ノ規定ニ依リテ扶助規則ヲ差出シ許可ヲ受クヘシ

第九十一條 鑛業法第十九條ノ規定ニ依ル願書ニハ左ノ書類ヲ添附スヘシ

一 事業ノ現狀ヲ詳記セル書類

二 明治三十七年十二月三十一日以前ヨリ引續キ出願礦物ヲ採取スルコトヲ證スル書類
第九十二條 鑛業法第二百十條ノ規定ニ依ル屆書ニハ左ノ書類及圖面ヲ添附スヘシ

一 事業ノ現状ヲ詳記セル書類

二 明治三十九年十二月三十一日以前ヨリ引續キ鑛業法第二條第二項ノ可燃質天然瓦斯ヲ採取スルコトヲ證スル書類

三 坑井ノ所在ヲ認知シ得ヘキ圖面

前項第三號ノ圖面ニハ左ニ掲クル事項ヲ明示スヘシ

一 所在地ノ名稱及種目

二 不動基點並其ノ名稱及特徵

三 坑井ト不動基點ト連結シタル測點間ノ方位及間數

第九十三條 昭和九年法律第三十七號附則第三項ノ規定ニ依ル願書ニハ左ノ書類ヲ添附スヘシ

一 事業ノ現状ヲ詳記セル書類

二 昭和九年法律第三十七號施行ノ際現ニニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ヲ掘採スル者又ハ其ノ承繼人タル

コトヲ證スル書類

三 法人ニ在リテハ定款

願書ニ添附スヘキ圖面ニハ第十九條ニ掲クル事項ノ外昭和九年法律第三十七號施行ノ際現ニニツケル鑛、コバルト鑛、

石膏又ハ重晶石ヲ掘採スル區域ト出願區域トノ關係ヲ明示スヘシ

第一項ノ願書ニシテ第十條ノ規定ニ依リ鑛物ノ名稱ヲ更正セントスルモノナルトキハ前項ノ規定ニ準シテ調製シタル圖

面ヲ添附スヘシ

第九十四條 昭和九年法律第三十七號附則第五項ノ規定ニ依ル申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一 申請人ノ氏名又ハ名稱及住所

二 土地ノ所在、地目及面積

三 土地所有者ノ氏名又ハ名稱及住所

四 鑛業權ノ登錄番號

五 申請ノ目的及理由

前項ノ申請書ニハ昭和九年法律第三十七號施行ノ際現ニニツケル鑛、コバルト鑛、石膏又ハ重晶石ノ掘採ニ付土地所有者ニ支拂フ代價ニ關スル契約又ハ慣習ヲ證スル書面並ニ土地登記簿本、未登記ノ土地ニ付テハ土地臺帳簿本、請求地ニ於ケル鑛床ノ關係圖、關係地實測圖及土地所有者ト交渉シタル始末書ヲ添附スヘシ但シ交渉ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ事由書ヲ以テ始末書ニ代フルコトヲ得

第六十八條第二項乃至第六項ノ規定ハ第一項ノ裁決ノ申請ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九十五條 砂鑛法施行細則第十六條及第十七條ノ規定ハ昭和九年法律第三十七號附則第七項ノ規定ニ依ル裁決ノ申請及

訴願ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九十六條 昭和十五年法律第二百二號附則第四條ノ規定ニ依ル願書ニハ左ノ書類ヲ添附スヘシ

一 事業ノ現状ヲ詳記セル書類

二 昭和十五年法律第二百二條（第十條ノ改正規定ヲ除ク以下之ニ同ジ）施行ノ際現ニ明礬石、螢石、石棉又ハ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯（含油層ト密接ノ關係アル可燃質天然瓦斯ヲ除ク以下之ニ同シ）ヲ掘採スル者又ハ其ノ承繼人タルコトヲ證スル書類

三 法人ニ在リテハ定款

願書ニ添附スベキ圖面ニハ第十カ條第一項ニ掲クル事項ノ外昭和十五年法律第百二號施行ノ際現ニ明礬石、螢石、石綿又ハ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯ヲ掘採スル區域ト出願區域トノ關係ヲ明示スベシ

第一項ノ願書ニシテ第十條ノ規定ニ依リ鑛種ノ名稱ヲ更正セントスルモノナルトキハ前項ノ規定ニ準ジテ調製シタル圖面ヲ添附スベシ

第九十七條

昭和十五年法律第百二號附則第五條又ハ第八條ノ規定ニ依ル願書ニハ其ノ旨ヲ記載シ且之ニ添附スベキ圖面ニハ新區域カ舊區域ト異ルトキハ其ノ關係ヲ明示スベシ

第九十八條

昭和十五年法律第百二號附則第七條第二項ノ規定ニ依ル申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載スヘシ

一 申請人ノ氏名又ハ名稱及住所

二 土地ノ所在、地目及面積

三 土地所有者ノ氏名又ハ名稱及住所

四 鑛業權ノ登録番號

五 申請ノ目的及理由

前項ノ申請書ニハ昭和十五年法律第百二號施行ノ際現ニ明礬石、螢石、石綿又ハ炭化水素ヲ主成分トスル天然瓦斯ノ掘採ニ付土地所有者ニ支拂フ代價ニ關スル契約又ハ慣習ヲ證スル書面竝ニ土地登記簿本、未登記ノ土地ニ付テハ土地臺帳謄本、請求地ニ於ケル鑛床ノ關係圖、關係地實測圖及土地所有者ト交渉シタル始末書ヲ添附スヘシ但シ交渉ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ事由書ヲ以テ始末書ニ代フルコトヲ得

第六十八條第二項乃至第六項ノ規定ハ第一項ノ裁決ノ申請ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九十九條

砂鑛法施行細則第十六條及第十七條ノ規定ハ昭和十五年法律第百二號附則第九條ノ規定ニ依ル裁決ノ申請及訴願ノ場合ニ之ヲ準用ス

第一百條

昭和十五年法律第百二號附則第十條但書ノ規定ニ依リ試掘權ノ存續期間ノ延長ヲ申請セントスル者ハ當該試掘權ノ存續期間満了ノ日前六月乃至一年内ニ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル申請書正副二通ヲ商工大臣ニ提出スヘシ

一 試掘權者ノ氏名又ハ名稱及住所

二 試掘權ノ登録番號

三 鑛區所在地

四 申請ノ理由

五 試掘權存續期間中ニ於ケル各年別稼行實績

第一百一條

商工大臣試掘權ノ存續期間ヲ延長スヘキモノト決定シタルトキ又ハ前條ノ規定ニ依ル申請ヲ理由ナシト決定シタルトキハ其ノ旨ヲ試掘權者ニ通知スヘシ

第一百二條

昭和十五年法律第百二號附則第十二條第二項ノ規定ヲ適用スル場合ニ於テハ第三十六條第一項及第三十六條ノ二ノ改正規定ニ拘ラス仍從前ノ規定ヲ適用ス

第一百三條

昭和十五年法律第百二號附則第十二條第三項又ハ第四項ノ規定ヲ適用スル場合ニ於テハ第三十一條ノ二ノ改正規定ニ拘ラス仍從前ノ規定ヲ適用ス

第一百四條

本則施行ノ際現ニ隣接スル鑛區（昭和十五年法律第百二號附則第十二條第三項若ハ第四項ノ規定ニ依ル出願又ハ本則施行前試掘權存續期間中同種ノ鑛物ニ付爲シタル探掘出願ノ出願地ノ中舊試掘鑛區ニ該當スル部分ヲ含ム本條ニ於テ以下同シ）ノ間ニ從前ノ第十八條ノ規定ニ依ル距離ヲ存スル場合ニ於テ本則施行ノ日ヨリ六月以内ニ其ノ鑛業權者

(昭和十五年法律第二百二號附則第十二條第三項若ハ第四項ノ規定ニ依ル出願又ハ本則施行前試掘權存續期間中同種ノ物ニ付爲シタル採掘出願ノ出願人ヲ含ム本條ニ於テ以下同シ)カ増區出願ヲ爲シタルトキハ其ノ鑛區ノ境界ヨリ隣接スル鑛區ニ達スル距離ノ半ニ至ル區域ニ付テハ他ノ鑛業權者ニ對シ優先權ヲ有ス
第十八條ノ規定ハ前項ノ規定ニ依ル増區出願アリタル場合ニ之ヲ適用スルコトヲ妨グズ

樣式第一號

何鑛試掘許可願

何府縣郡市町村大字何

面積何坪

右箇所ニ於テ何鑛試掘許可相成度圖面相添此段相願候也

年 月 日

住所

出願人 氏

名(名稱)印

何鑛山監督局長氏名殿

注意 一 圖面五葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ

二 共同出願ノ場合ハ願書ト共ニ連署シタル代表者選定ノ届書ヲ差出スヘシ但シ願書ニ代表者ヲ表示シテ届出ニ代フルコトヲ得

樣式第二號(採掘ニ在リテハ正副二通)

何鑛試掘(採掘)出願地増減區(増區、減區)願

何年何月何日出願

何府縣郡市町村内何鑛試掘(採掘)出願地何坪

増區 何郡市町村大字何

面積何坪

減區 何郡市町村大字何

面積何坪

合計(又ハ差引)何坪

右試掘(採掘)出願地變更許可相成度圖面相添此段相願候也

年 月 日

住所

出願人 氏

名(名稱)印

何鑛山監督局長(商工大臣)氏名殿

注意 一 圖面ハ試掘ニ關シテハ五葉採掘ニ關シテハ六葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ

二 代表者ニテ出願スル場合ハ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附スヘシ

樣式第三號(採掘ニ在リテハ正副二通)

何鑛試掘(採掘)鑛區増減區(増區、減區)願

何府縣(郡)試掘(採掘)權登錄第何 號

何府縣郡市町村内何鑛試掘(採掘)鑛區何坪

増區 何郡市町村大字何

面積何坪

減區 何郡市町村大字何

面積何坪

合計(又ハ差引)何坪

右試掘(採掘)鑛區變更許可相成度圖面相添此段相願候也

住所

年 月 日

何鑛山監督局長(商工大臣)氏名殿

試掘(採掘)權者 氏

名(名稱)印

注意事項 様式第二號ニ同シ

様式第四號(採掘ニ在リテハ正副二通)

何鑛試掘(採掘)鑛區改正願

何府縣(郡)試掘(採掘)權登錄第何 號

何府縣郡市町村内何鑛試掘(採掘)鑛區何坪

增區 何郡市町村大字何

面積何坪

減區 何郡市町村大字何

面積何坪

合計(又ハ差引)何坪

右試掘(採掘)鑛區ニ關スル何號御命令ノ通改正許可相成度圖面相添此段相願候也

年 月 日

何鑛山監督局長(商工大臣)氏名殿

住所

試掘(採掘)權者 氏

名(名稱)印

注意 圖面四葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ

様式第五號(採掘ニ在リテハ正副二通)

試掘(採掘)鑛種名更正願

何府縣(郡)試掘(採掘)權登錄第何 號

右試掘(採掘)權ノ鑛種ハ何鑛トシテ登錄相成候處何鑛ト更正許可相成度別紙理由書相添此段相願候也

住所

試掘(採掘)權者 氏

名(名稱)印

年 月 日

何鑛山監督局長(商工大臣)氏名殿

様式第六號(採掘ニ在リテハ正副二通)

試掘(採掘)出願人變更届

何年何月何日出願

何府縣郡市町村内何鑛試掘(採掘)出願地何坪

右試掘(採掘)出願人何某ニ變更致候間新舊出願人連署此段届出候也

住所

舊出願人 氏

名(名稱)印

年 月 日

住所

新出願人 氏

名(名稱)印

何鑛山監督局長(商工大臣)氏名殿

注意 一 新出願人二人以上ナル場合ニハ届書ト共ニ連署シタル代表者選定ノ届書ヲ差出スヘシ但シ本届書ニ代表者ヲ表示シテ届出ニ代フルコトヲ得

二 舊出願人代表者ニテ届出ヲ爲スニハ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附スヘシ

試掘(採掘)出願相續届

何年何月何日出願

何府縣郡市町村内何鑛試掘(採掘)出願地何坪

右試掘(採掘)出願人何某死亡(其ノ他相續ノ原因ヲ記載ス)ニ因リ相續致候間戸籍抄本(又ハ相續ニ關スル證明書)相添此段届出候也

住所

相續人 氏

名印

何鑛山監督局長氏名殿

様式第八號(採掘ニ在リテハ正副二通)

共同試掘(採掘)出願人脱退届

何年何月何日出願

住所

代表者 氏

名(名稱)印

何府縣郡市町村内何鑛試掘(採掘)出願地何坪

右共同出願人何某何(脱退ノ原因ヲ記載ス)ノ爲脱退致候間別紙何(脱退ノ原因ヲ證スル書面)相添此段届出候也

年 月 日

何鑛山監督局長氏名殿

様式第九號(正副二通)

何鑛採掘許可願

何府縣郡市町村大字何

面積何坪

右箇所ニ於テ何鑛採掘許可相成度圖面並鑛床説明書相添此段相願候也

住所

出願人 氏

名(名稱)印

商工大臣氏名殿

注意事項 様式第一號ニ同シ但シ圖面五葉トアルハ圖面六葉トス

様式第十號(正副二通)

何鑛採掘出願地(鑛區)訂正願

何年何月何日出願(何府縣(郡)採掘權登錄第何號)

何府縣郡市町村内何鑛採掘出願地(鑛區)何坪

増區 何郡市町村大字何
面積何坪
減區 何郡市町村大字何
面積何坪

合計(又ハ差引)何坪

右探掘出願地(鑛區)訂正許可相成度圖面竝訂正理由書相添此段相願候也

年 月 日

住所

出願人(探掘權者)

氏

名(名稱)印

商工大臣氏名殿

注意 一圖面五葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ

二 鑛業法第二十五條ニ依ル出願ノ場合ハ理由書ヲ要セス但シ此ノ場合ニ於テハ命令何號ニ依ルモノナルコトヲ記載スヘシ

様式第十一號(正副二通)

何鑛探掘鑛區合併願

一何府縣(郡)探掘權登錄第何 號

何府縣郡市町村内何鑛探掘鑛區何坪

一何府縣(郡)探掘權登錄第何 號

何府縣郡市町村内何鑛探掘鑛區何坪

合計何坪

右鑛區合併許可相成度圖面竝合併理由書相添此段相願候也

住所

探掘權者

氏

名(名稱)印

年 月 日

商工大臣氏名殿

注意 一 圖面四葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ

二 抵當權ノ設定アル場合ハ抵當權者ノ承諾書ヲ添附スヘシ

三 二以上ノ抵當權ノ登錄アル場合ニハ承諾書ノ外抵當權ノ順位ニ關スル協定書ヲ添附スヘシ

四 代表者ニテ出願スル場合ハ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附スヘシ

様式第十二號(正副二通)

何鑛探掘鑛區分割願

何府縣(郡)探掘權登錄第何 號

何府縣郡市町村内何鑛探掘鑛區何坪

此分割

何府縣郡市町村内

面積何坪

何府縣郡市町村内

面積何坪

右鑛區分割許可相成度分割圖面並分割理由書相添此段相願候也

六二

年 月 日

住所

商工大臣氏名殿

探掘權者 氏

名(名稱)印

注意 一 圖面ハ分割區域毎ニ各四葉ヲ調製シ願書ニ添附シテ適宜契印スヘシ

二 其ノ他ノ注意事項ハ様式第十一號中二、三、四號ニ同シ

様式第十三號(正副二通)

鑛業法第三十六條ニ依ル何鑛探掘鑛區訂正願

何府縣(郡)探掘權登錄第何 號

何府縣郡市町村內何鑛探掘鑛區何坪

増區 何府縣郡市町村內

面積何坪

合計何坪

右鑛區ノ鑛床ハ何府縣(郡)探(試)掘權登錄第何號何鑛探(試)掘鑛區ノ未探掘鑛床ト連絡シ且該鑛區ノ目的タル鑛床ト異ナルニ依リ訂正許可相成度別紙圖面、鑛床圖、鑛床説明書及訂正區域內鑛業權者ノ承諾書(鑛業法第九十條ノ規定ニ依ル裁決書若ハ判決書ノ謄本)並訂正理由書相添此段相願候也

年 月 日

住所

探掘權者 氏

名(名稱)印

商工大臣氏名殿

注意 一 鑛區圖、鑛床圖各四葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ

二 隣接鑛業權者ノ連署アルトキハ承諾書ノ提出ヲ要セス

様式第十三號ノ二(正副二通)

鑛業法第三十六條ニ依ル何鑛探掘鑛區増區願

何府縣(郡)探掘權登錄第何 號

何府縣郡市町村內何鑛探掘鑛區何坪

増區 何府縣郡市町村內

面積何坪

合計何坪

右鑛區ヨリ何府縣(郡)探(試)掘權登錄第何號何鑛探(試)掘鑛區ハ掘進致度ニ付増區許可相成度別紙圖面、鑛床圖、鑛床説明書並鄰接鑛業權者及抵當權者ノ承諾書相添此段相願候也

年 月 日

住所

探掘權者 氏

名(名稱)印

商工大臣氏名殿

注意事項 様式第十三號ニ同シ

様式第十四號(試掘出願ニ付テハ五葉、探掘出願ニ付テハ六葉)

何鑛探掘鑛區圖 縮尺 何分ノ一

年 月 日出願

六三

様式第十五號乙

何縣(何郡)採掘權登錄第何號(又ハ特許第何號)
 何府縣何國何郡何村何嶺山

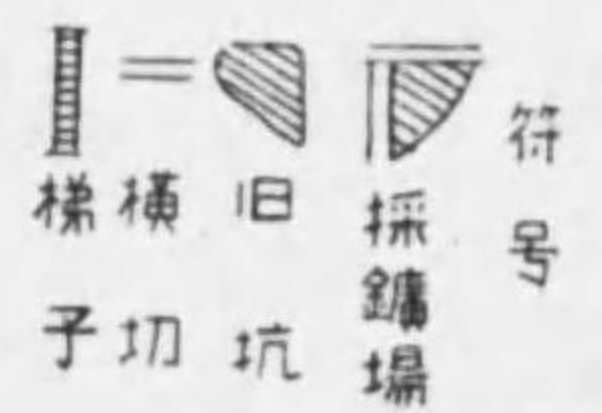
住所	住所
測量者氏名	採掘權者氏名
印	印

注意

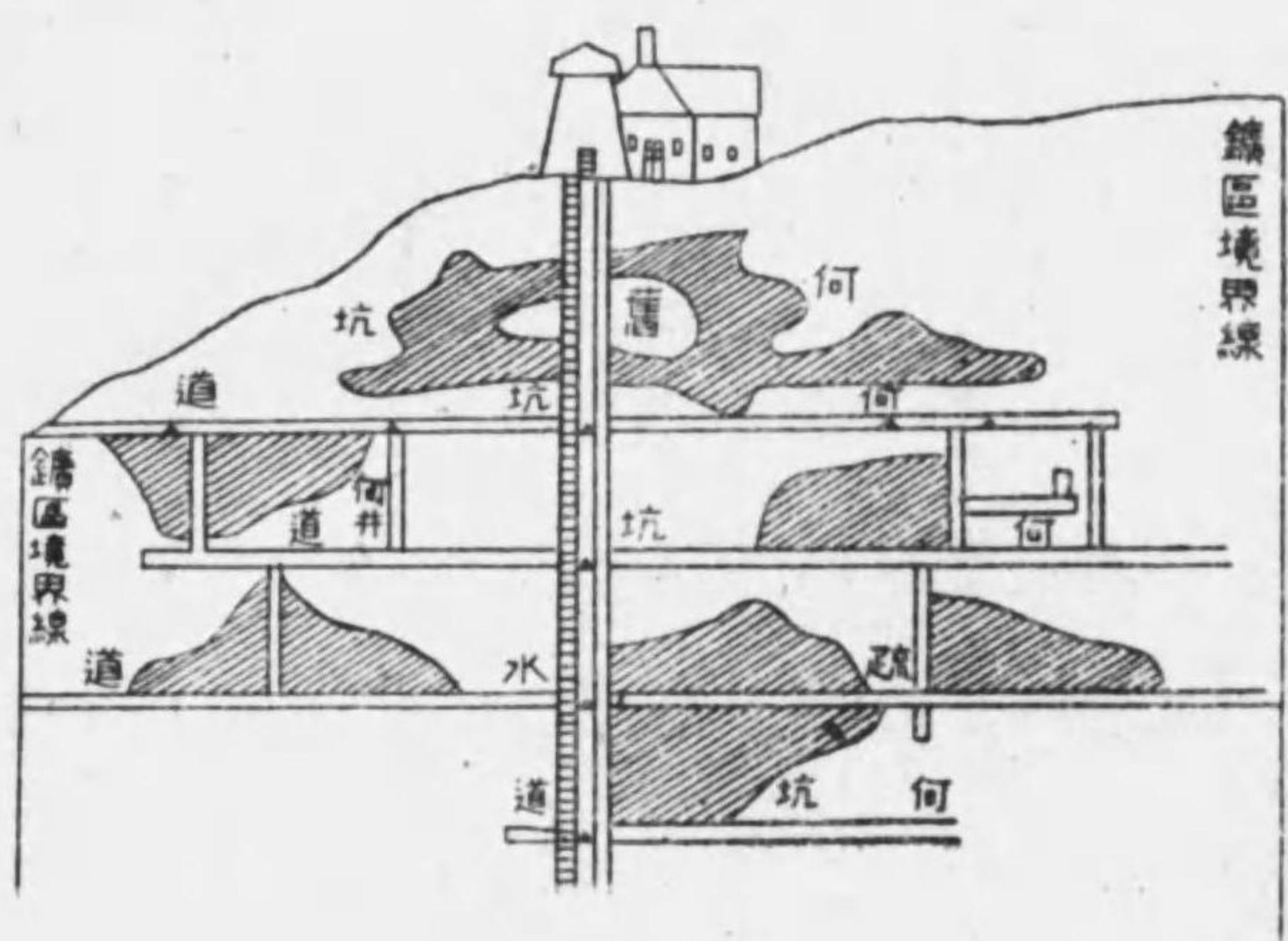
- 一 坑道ノ上下段ハ色分ヲ以テ區畫ヘシ
- 二 軌道ヲ敷設シタル坑道又ハ機械等ニシテ本圖ノ尺度ニテ圖上ニ顯シ難キモノハ適宜ノ尺度ヲ用フヘシ
- 三 圖面縮尺ハ千二百分ノ一ニ調製スヘシ
- 四 木造堰ハ黃色ニ煉瓦堰ハ赤色ニ色分ヲナスヘシ

坑內實測截面圖

一ノ分何尺縮
 面截線(ロイ)圖甲



面截線(ロイ)圖甲



様式第十六號(石炭鑛ノ分)

何縣(何郡)採掘權登錄第何號(又ハ特許第何號)
何府縣何國何郡何村何炭鑛

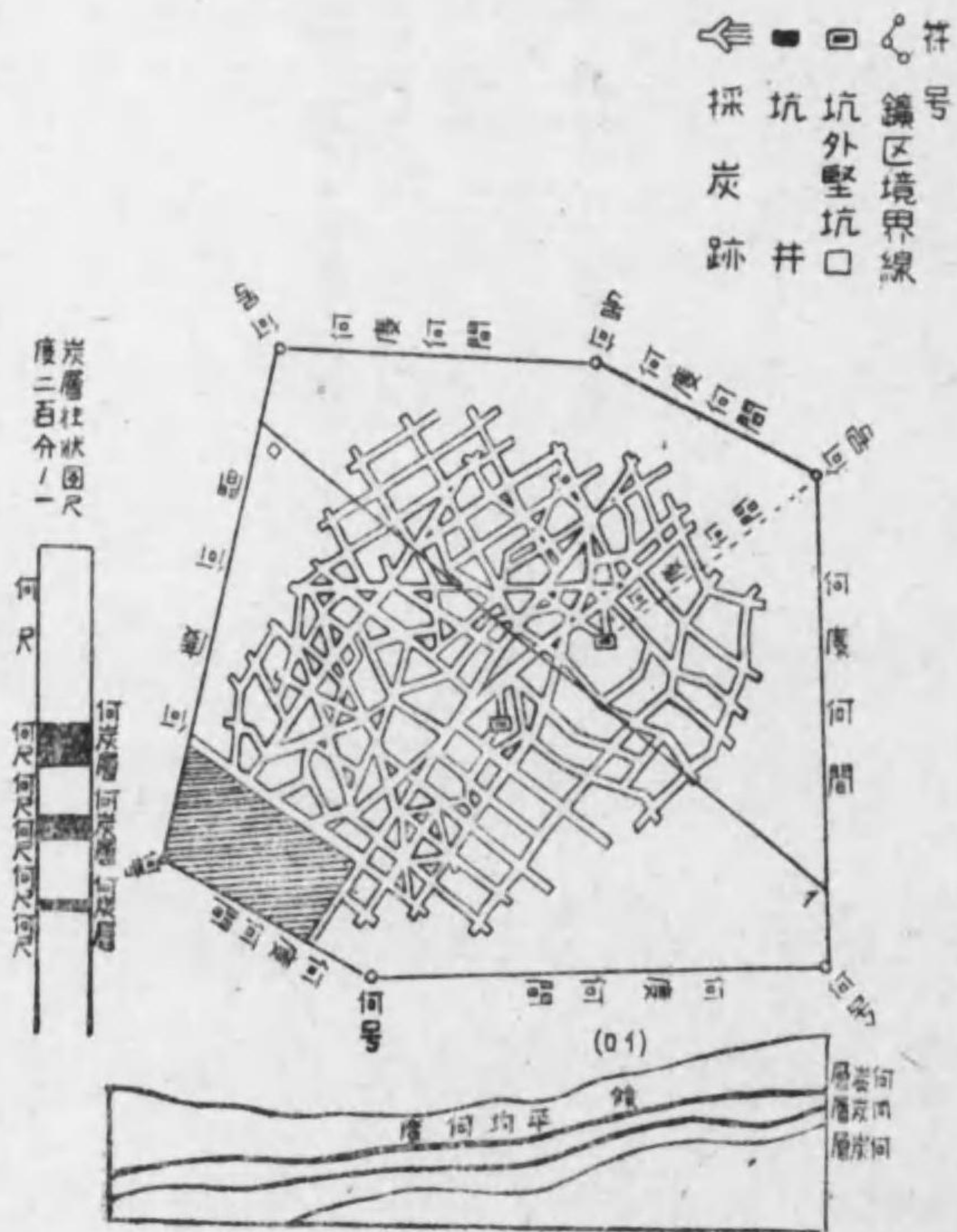
七〇

住所	住所
採掘權者氏	採掘權者氏
測量者氏	測量者氏
名印	名印

注意

- 一 平面圖ニハ坑道ヲ著色シテ各炭層ヲ區別スヘシ
- 二 採炭セシ部分ハ坑道ト同色ノ平行線ヲ以テ顯スヘシ
- 三 炭層中ニハサミ物アラハ柱狀圖ニ之ヲ顯スヘシ
- 四 圖面縮尺ハ千二百分ノ一ニ調製スヘシ
- 五 木造堰ハ黃色ニ煉瓦堰ハ赤色ニ色分ヲナスヘシ
- 六 捲揚機械、唧筒、煽風器及軌道其ノ他特殊ノモノヲ設置セル場合ニハ適宜ノ符號ヲ用ヒテ之ヲ明示スヘシ

坑內實測圖
一ノ分何尺縮



七一

様式第十八號甲ノ二(三通)

大正 年 鑛業 明細表		鑛種		石 油		採 油		精 製		製 造		事 記	
何府縣何郡何町村		何		何		何		何		何		何	
名 稱	位 置	種 別	越 高	種 別	越 高	種 別	越 高	種 別	越 高	種 別	越 高	種 別	越 高
産出高	何	數 販	賣 價	精製元高	數 販	賣 價	數 販	賣 價	數 販	賣 價	數 販	賣 價	計
高	何	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	計
鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所
何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	計
某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	計

備考

- 一 本表ハ石炭及亞炭ニ關シ適用スルモノトス
- 二 種別ノ欄ニハ石炭ニ在リテハ塊炭、粉炭、切込炭、粗炭及燐石ニ區別シテ記載スヘシ
- 三 數量ノ單位ハ噸トス
- 四 販賣價額ハ鑛山渡シ値段ニ依リ記載スヘシ
- 五 二個以上ノ鑛區ニ付合併施業ヲ爲ス場合ニハ其ノ鑛區毎ノ産出高ヲ記事欄ニ記載スヘシ
- 六 鑛業代理人ヨリ差出ス場合ニハ其ノ者ノミ捺印スヘシ

様式第十八號甲ノ三(三通)

大正 年 鑛業 明細表		鑛種		石 油		採 油		精 製		製 造		事 記	
何府縣何郡何町村		何		何		何		何		何		何	
名 稱	位 置	種 別	越 高	種 別	越 高	種 別	越 高	種 別	越 高	種 別	越 高	種 別	越 高
産出高	何	數 販	賣 價	精製元高	數 販	賣 價	數 販	賣 價	數 販	賣 價	數 販	賣 價	計
高	何	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	高	計
鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所	鑛業代理人	住所
何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	計
某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	某印	計

備考

- 一 本表ハ石油(可燃質天然瓦斯ヲ含ム)ニ關シ適用スルモノトス
- 二 比重ノ欄ニハ「ボーム」比重計ニ依ル比重ヲ記載スヘシ
- 三 數量ノ單位ハ油ハ「ガロン」ビツチ」ハ「庇」、可燃質瓦斯ハ「立方米」トス
- 四 精製ノ部種別ノ欄ニハ揮發油、燈油、輕油、重油、機械油、「ビツチ」等製品ノ普通名稱ニ依リ區別シテ記載スヘシ

事記	日行	坑外	坑内	區別	兵役關係者員數		職別		區別		職員數及其ノ他ノ從業者員數			
					陸軍	海軍	計	陸軍	海軍	計	事務ニ從事スルモノ	技術ニ從事スルモノ	合	計
	炭													
	炭													

備考
 一 本表ハ石炭及亞炭ニ關シ適用スルモノトス
 二 鑛夫、職員及其ノ他ノ從業者員數ハ六月三十日現在ニ依リ記載スヘシ但シ休業中ノ鑛山又ハ七月一日以後事業ヲ開始シタル鑛山ニ於テハ休業ノ際又ハ十二月三十一日現在ニ依リ記載シ其ノ旨記事欄ニ記載スヘシ
 三 二種以上ノ業務ニ從事スル者ニ付テハ其ノ主ナル一方ニ記載スヘシ
 四 本表ノ種別ニ該當セザル特殊ノ業務ニ從事スル者アルトキハ其ノ名稱ニ依リ記載スルコトヲ得
 五 其ノ他ノ從業者トハ給仕、小使、門衛、掃除夫等鑛夫以外ノ勞務者ヲ謂フ

様式第十八號乙ノ三(二通)

- 六 兵役關係者トハ歸休兵役、豫備兵役、後備兵役及補充兵役ニ在ル者ヲ謂フ
- 七 賃金中ニハ手當、賞與、歩増等ニシテ賃金上賃金ノ性質ヲ有スルモノノ全部ヲ包含セシムヘシ
- 八 賃金ノ一工當平均トハ延工數ヲ以テ賃金總額ヲ除シタルモノヲ謂フ
- 九 鑛業代理人ヨリ差出ス場合ニハ其ノ者ノミ捺印スヘシ

昭和 年 鑛業 明細表

鑛種	鑛夫員數、延工數、平均一工ノ勞働時間及賃金	名 稱	位 置	何府縣何郡何町村	何	鑛業代理人	住 所	住 所	何	何	某印	某印	區 別		種 別		精 (ク除テ製精)外内坑		
													男	女	未十六歲	十六歲以上	男	女	男

- 五 爆薬類中「ダイナマイト」炭礦用安全爆薬及其ノ他ノ爆薬ハ商標毎ニ區分シテ記載スヘシ
- 六 雷管ハ號數毎ニ區分シテ記載スヘシ
- 七 價額ハ購買價額ニ依ルヘシ但シ自家生産又ハ自家發生ニ係ルモノハ其ノ見積價額ニ依ルヘシ
- 八 鑛業代理人ヨリ差出ス場合ニハ其ノ者ノミ捺印スヘシ

鑛業施業案認可申請書

鑛業權者(又ハ鑛業代理人) 何

某印

登録(又ハ特許)番號.....

鑛區ノ所在地.....

鑛山ノ名稱.....

鑛種名.....

- 一 採鑛ニ關スル事項
 - (イ) 主要ナル鑛床ノ位置、走向、傾斜及厚サ
 - (ロ) 採掘方法
 - (ハ) 一箇年間ニ於ケル粗鑛採掘豫定高
- 二 選鑛製鍊ニ關スル事項
 - (イ) 選鑛及製鍊ノ方法
 - (ロ) 一箇年間ニ於ケル鑛產物產出豫定高
- 三 操業上ノ危害豫防ニ關スル事項

様式第十九號乙

鑛業施業案認可申請書

鑛業權者(又ハ鑛業代理人) 何

某印

登録(又ハ特許)番號.....

鑛區ノ所在地.....

鑛山ノ名稱.....

鑛種名 石炭(又ハ亞炭).....

- 一 採炭ニ關スル事項
 - (イ) 主要ナル炭層ノ位置、名稱、走向、傾斜及厚サ
 - (ロ) 採炭ノ方法
 - (ハ) 一箇年ニ於ケル豫定出炭高
- 二 操業上ノ危害豫防ニ關スル事項
 - (イ) 坑内ノ通氣ニ關スル方法又ハ設備
 - (ロ) 地表又ハ坑内ノ保全其ノ他危害ノ豫防又ハ公益ノ保護ニ關シ特別ノ施設又ハ制限ヲ要スルモノニ在リテハ其

ノ施設又ハ制限ニ關スル事項
様式第十九號丙

鑛業施業案認可申請書

登録(又ハ特許)番號.....

鑛區ノ所在地.....

鑛山ノ名稱.....

鑛種名 石油.....

一 採油ニ關スル事項

(イ) 鑿井方法

(ロ) 原油ノ處分方法

二 操業上ノ危害豫防ニ關スル事項

(イ) 汲油又ハ製油ノ爲發生スル汚水又ハ廢物ノ處理方法

(ロ) 前號ノ外危害ノ豫防又ハ公益ノ保護ニ關シ特別ノ施設ヲ要スルモノニ在リテハ其ノ施設ニ關スル事項

備考

- 一 甲ハ金銀銅其ノ他一般ノ鑛物ニ關シ、乙ハ石炭又ハ亞炭ニ關シ、丙ハ石油ニ關シ適用スルモノトス
- 二 商工大臣又ハ鑛山監督局長ノ發シタル豫防命令ニ基キ施行スヘキ事項ハ施業案ニ記載スルコトヲ要セス

鑛業權者(又ハ鑛業代理人) 何

某印

様式第二十號(用紙ノ大サハ日本標準規格B列八番ニ依ルモノトス)
表面

第 號	鑛業法ニ基ク臨檢検査證	官 氏	名
年 / 月	日交付	商 工 省	(鑛山監督局)

鑛業法摘要

第十二條ノ二 主務大臣及鑛山監督局長ハ鑛業權者ニ對シ鑛業ニ關シ必要ナル報告ヲ爲サシメ又ハ當該官吏ヲシテ事業場、事務所其ノ他必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムヘシ

第九十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

二第十二條ノ二ノ規定ニ依ル檢査ヲ拒ミ、妨ケ又ハ忌避シタル者

昭和十五年法律
第一〇三號ニ依
ル改正前ノ規定

砂鑛法

(明治四十二年三月法律第十三號
最近改正昭和十五年四月六日法律第百三號)

第一條 本法ニ於テ砂鑛ト稱スルハ砂金、砂鐵、砂錫其他沖積鑛床ヲ爲シタル金屬鑛ヲ謂フ
金鑛ノ廢鑛又ハ鑛滓ニシテ主務大臣ニ於テ其ノ存在狀態砂金ト類似スト認メタルモノハ之ヲ砂金ト看做ス

第二條 本法ニ於テ砂鑛業ト稱スルハ砂鑛ノ採取及之ニ附屬スル事業ヲ謂フ

第三條 本法ニ於テ砂鑛區ト稱スルハ砂鑛權ノ登錄ヲ得タル土地ノ區域ヲ謂フ

第四條 砂鑛權者ハ砂鑛區内ニ於ケル各種ノ砂鑛ヲ採取スル權利ヲ有ス但シ第六條ノ砂金ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第五條 砂鑛區鑛區ト重複スル場合ニ於テハ砂鑛權者及鑛業權者ハ其ノ採取及採掘又ハ試掘ニ付五ニ協議ヲ爲スヘシ

前項ノ協議調ハサルトキハ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ砂鑛權者又ハ鑛業權者ハ鑛山監督局長ノ裁決ヲ申請スルコトヲ得

前項ノ裁決ニ不服アル者ハ訴願ヲ提起スルコトヲ得違法ニ權利ヲ侵害セラレタリトスル者ハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得

場合ニ限ル

- 一 洗 鑛
- 二 製鑛所ノ建設
- 三 洗滌用水路及溜池ノ開設
- 四 砂鑛原料ノ置場
- 五 其ノ他砂鑛業上必要ナル工作物ノ施設

當該官吏砂鑛業
取締ノ爲必要ア
リト認ムルトキ
ハ工場其ノ他ノ
場所ニ臨檢スル
コトヲ得

第十八條 主務大臣及鑛山監督局長ハ砂鑛權者ニ對シ砂鑛業ニ關シ必要ナル報告ヲ爲サシメ又ハ當該官吏ヲシテ事業場、事務所、其他必要ナル場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

當該官吏臨檢ノ際砂鑛業ニ關スル犯罪アリト認ムルトキハ搜索ヲ爲シ又ハ犯罪ノ事實ヲ證明スヘキ物件ノ差押ヲ爲スコトヲ得

臨檢、搜索及差押ニ關シテハ間接國稅犯則者處分法ヲ準用ス

第十九條 權利ヲ有セスシテ砂鑛業ヲ爲シ又ハ詐僞ノ行爲ヲ以テ砂鑛採取ノ許可ヲ受ケタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ六月以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一 第十六條ノ第三項若ハ第三項ノ規定ニ依ル命令又ハ同條第二項若ハ第四項ノ規定ニ違反シタル者

所 爲
五百圓以下ノ罰
金
第二十條略

第二十一條略

第二十二條略

第七條第一項第
二項

- 二 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第十條第三項ノ規定ニ違反シタル者
- 三 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十一條ノ規定ニ基キテ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタル者

- 四 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十二條、七十三條第一項又ハ第七十四條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者

- 五 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十三條第二項ノ規定ニ基キテ管理者ノ職務ニ關シ發スル命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタル者

第二十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一 第二十三條ニ於テ準用スル鑛業法第七十五條乃至第七十八條ノ規定ニ違反シタル者

第二十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一 第十八條第一項ノ規定ニ依ル報告ヲ怠リ又ハ虛僞ノ報告ヲ爲シタル者

- 二 第十八條ノ規定ニ依ル當該官吏ノ臨檢、搜索又ハ差押ヲ拒ミ、妨ケ又ハ忌避シタル者

- 三 第十七條ニ於テ準用スル鑛業法第五十三條第一項ノ許可ヲ受ケスシテ障礙物ヲ除却シタル者

第二十三條 鑛業法第五條、第六條、第七條第一項乃至第四項、第十條、第十二條、第十五條、第十六條、第十九條、第二十條、第二十七條、第三十二條、第三十三條第一項第二項、第三十五

條、第三十八條乃至第四十三條、第四十九條、第七十一條乃至第七十四條ノ三、第七十四條ノ八乃至第七十四條ノ十五、第七十六條乃至第七十九條、第八十七條乃至第八十九條、第九十一條乃至第九十三條及第三百三條乃至第三百五條ノ規定ハ砂鑛業ニ關シテ之ヲ準用ス
鑛業法第七十五條ノ規定ハ命令ヲ以テ定ムル砂鑛業ニ關シテ之ヲ準用ス

附 則

第二十四條 本法ハ明治四十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

砂鑛採取法ハ之ヲ廢止ス

第二十五條 砂鑛採取法ニ依ル砂鑛採取ノ許可ハ之ヲ砂鑛權ノ登録ト看做ス

第二十六條 本法施行前ニ金鑛ヲ目的トスル鑛業ノ出願ヲ爲シタル者第一條第二項ノ砂金ノミヲ採取セムトスルトキハ命令ノ定ムル期間内ニ之ヲ「鑛山監督署長」ニ届出ツヘシ

前項ノ届出アリタルトキハ鑛業ノ出願ハ願書發送ノ日時ニ於テ砂鑛權ノ出願ニ代リタルモノト看做ス

第二十七條 本法施行前設定シタル鑛業權ニシテ第一條第二項ノ砂金ノミヲ目的トスルモノニ付テハ命令ノ定ムル期間内ニ其ノ鑛區ニ付砂鑛權設定ノ登録ヲ申請スヘシ其ノ登録アリタルトキハ鑛業權ノ上ニ現ニ存スル權利義務ハ砂鑛權ノ上ニ存續ス
前項ノ鑛業權ニ關シテハ砂鑛權設定ノ登録アル迄仍鑛業法ヲ適用ス

第一項ノ鑛業權ニシテ鑛業財團ヲ組成スルモノニ付テハ砂鑛權ノ登録アリタル後ト雖モ其ノ財團ノ關係ニ於テハ之ヲ鑛業權ト看做ス
第二十八條 本法施行前砂鑛採取法ニ依リ又ハ本法第一條第二項ノ砂金ニ關シ鑛業法ニ依リテ爲シタル處分、手續其ノ他ノ行爲ハ本法中ニ相當スル規定アル場合ニ於テ本法ニ依リテ之ヲ爲シタルモノト看做ス
第二十九條 本法施行前砂鑛採取法ニ依リ又ハ本法第一條第二項ノ砂金ニ關シ鑛業法ニ依リテ爲シタル處分ニ對スル訴訟、訴訟、判定、裁定又ハ裁決ニ關シテハ各砂鑛採取法又ハ鑛業法ノ規定ニ依ル

附 則

(昭和十五年法律第一〇三號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(昭和十六年六月一日施行)

本法施行前ニ爲シタル砂鑛權ノ出願ニ付テハ仍從前ノ第九條ノ規定ヲ適用ス

本法施行前從前ノ罰則ヲ適用スヘカリシ行爲ニ付テハ仍從前ノニ依ル

砂鑛法施行細則

明治四十二年六月二十一日
農商務省令第二十六號

明治四十四年三月二十七日農商務省令第十一號、大正元年十一月十六日同第二十號、大正五年八月三日同第二十四號、大正八年三月四日同第六號、大正十四年十一月七日商工省令第十三號、昭和四年十一月二十九日同第十九號、同四年十二月十六日同第二十三號、同十四年十二月二十七日同第七十六號、同十六年五月十四日同第四十三號改正

第一條 鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ砂鑛出願人ニ相當ノ期限ヲ附シテ其ノ出願地ニ係ル土地所有者、地上權者、永小作權者及土地ニ對シ使用ノ權利ヲ有スル者ノ氏名又ハ名稱及住所ヲ記載シタル書面ヲ差出スヘキコトヲ命スルコトヲ得

第二條 削除

第三條 砂鑛區ノ境界ハ直線ヲ以テ之ヲ定ム但シ河床ニ存スル砂鑛ヲ目的トスルモノ又ハ河岸ニ沿テ境界ヲ定ムルモノハ此ノ限ニ在ラス

第四條 直線ヲ以テ砂鑛區ノ境界ヲ定ムル場合ニ於テハ砂鑛願書ニ添附スヘキ圖面ハ六葉トシ様式第九號ニ依リテ之ヲ調製シ左ニ掲タル事項ヲ明示スヘシ

- 一 出願地ノ所在及地目
- 二 出願地ノ面積
- 三 南北線
- 四 縮尺
- 五 二箇以上ノ不動基點並其ノ名稱及特徵
- 六 出願地ノ各隅ト爲ルヘキ測點並其ノ番號

七 境界線並基點ト連結シタル測點間ノ方位及其ノ間數

八 出願地及其ノ附近ニ於ケル地形其ノ他鑛業法第十條及第十一條ニ記載シタルモノ

河床ニ存スル砂鑛ヲ目的トスル砂鑛願書ニ添附スヘキ圖面ハ六葉トシ様式第十號ニ依リテ之ヲ調製シ左ニ掲タル事項ヲ明示スヘシ

- 一 出願河川ノ名稱及河川ニ沿ヘル土地ノ所在及地目
 - 二 出願區域ノ總延長並幹流及支流ノ各延長
 - 三 南北線
 - 四 縮尺
 - 五 出願區域ノ各端
 - 六 各端ニ關スル不動基點並其ノ特徵及名稱
 - 七 基點ト各端ノ測點トノ間ノ間數及其ノ方位
 - 八 出願地及其ノ附近ニ於ケル地形其ノ他鑛業法第十條及第十一條ニ記載シタルモノ
 - 九 河床ノ全幅ヲ出願區域ト爲ササルモノニ付テハ河床中ノ境界線
- 鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ相當ノ期限ヲ附シ更ニ五葉ニ限リ前項ノ圖面ノ差出ヲ命スルコトヲ得
- 第五條 砂鑛法第十一條第二項ノ規定ニ依ル減區又ハ増減區ノ願書ニハ抵當權者ノ承諾書ヲ添ヘテ差出スヘシ
- 第六條 砂鑛出願ニ付手数料不足ナルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ追納ヲ命スヘシ
- 出願人ハ前項ノ命令ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ手数料ヲ納付スヘシ
- 第七條 砂鑛ノ出願許可スルモノト決定シタルトキハ鑛山監督局長ハ其ノ旨ヲ出願人ニ通知スヘシ

出願人ハ前項ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ登録稅ヲ納付スヘシ此ノ期間内ニ登録稅納付書ヲ差出シタルモ不受理ノ處分ヲ受ケタルモノハ其ノ處分ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ在リテハ期間後ト雖モ更ニ登録稅ヲ納付スルコトヲ得登録稅ハ第一項ノ通知書ヲ受ケタル者若ハ其ノ代理人出頭シ又ハ書留郵便ヲ以テ之ヲ納付スヘシ郵便ヲ以テ納付スル場合ニ關シテハ鑛業法施行細則第七條ノ規定ヲ準用ス

前項ノ登録稅ハ第一項ノ通知書ト共ニ納付書ニ收入印紙ヲ貼用シテ之ヲ納付スヘシ

第八條

左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書、申請書又ハ届書ヲ受理セス

- 一 砂鑛出願地ノ全部カ所轄鑛山監督局長ノ管轄區域内ニ在ラサルトキ
- 二 出願ノ砂鑛カ砂鑛法第一條ノ規定ニ該當セサルトキ
- 三 圖面ヲ添附スヘキ砂鑛業ノ願書ニ圖面ヲ添附セサルトキ又ハ添附圖面ニ依リ區域分明ナラサルトキ
- 三ノ二 砂鑛業ニ關スル願書、申請書又ハ届書ニ添附スヘキ圖面ニシテ要塞地帶法又ハ軍機保護法ニ依リ其ノ作成ニ付許可ヲ要スヘキモノ其ノ許可ヲ得タルモノニ非サルトキ
- 四 手数料ヲ納付セサルトキ
- 五 鑛業法施行細則第十四條ノ規定ヲ準用スル場合ニ之ニ違背シ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附セサルトキ
- 六 鑛業法施行細則第二十一條ノ規定ヲ準用スル場合ニ之ニ違背シ第一種引受時刻證明郵便ヲ以テ差出ササルトキ
- 七 鑛業法施行細則第二十五條ノ規定ヲ準用スル場合ニ之ニ違背シ新舊出願人連署セサルトキ
- 七ノ二 第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十九條ノ二ノ規定ニ違背シタルトキ
- 八 鑛業法施行細則第三十一條第二項ノ規定ヲ準用スル場合ニ之ニ違背シ承諾書及協定書ヲ添附セサルトキ
- 九 削 除

十 第五條ノ規定ニ違背シ承諾書ヲ添附セサルトキ

第九條

左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ登録稅納付書ヲ受理セス

- 一 第七條第四項又ハ鑛業法施行細則第三十七條ノ規定ヲ準用スル場合ニ於テ其ノ規定ニ違背シ通知書ヲ差出ササルトキ
- 二 鑛業法施行細則第三十六條ノ三ノ規定ヲ準用スル場合ニ於テ其ノ規定ニ違背シ第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附セサルトキ

第十條

左ノ場合ニ於テハ鑛山監督局長ハ願書又ハ届書ヲ却下ス

- 一 實地調査ノ際出願人カ出願區域ヲ明示スルコト能ハサルカ又ハ鑛業法施行細則第二十四條第一項ノ規定ニ準シテ指定シタル調査事項ノ説明ヲ爲スコト能ハサルトキ
- 二 願書ニ添附シタル圖面カ實地ノ區域ト著シク相違スルトキ
- 三 鑛業法施行細則第六條ノ規定ニ準シテ發スル命令ノ期限内ニ修正又ハ補充ヲ爲ササルトキ
- 四 鑛業法施行細則第十六條若ハ第十六條ノ二ノ規定ヲ準用スル場合ニ期限内ニ許可書又ハ證明書ヲ差出ササルトキ
- 五 鑛業法施行細則第十七條ノ規定ニ準シテ發スル命令ノ期限内ニ區域増減ノ願書ヲ差出ササルトキ
- 六 鑛業法施行細則第二十二條ノ規定ニ準シテ發スル命令ノ期限内ニ設計書ヲ差出ササルトキ
- 七 削 除
- 八 鑛業法施行細則第二十四條ノ規定ニ準シテ指定シタル期日ニ出願人立會ヲ爲ササルトキ
- 九 第六條ニ規定シタル期限内ニ手数料ヲ納付セサルトキ
- 十 第七條ニ規定シタル期限内ニ登録稅納付書ヲ提出シ又ハ郵便ニ附セサルトキ

十一 第一條ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ書面ノ提出ヲ爲ササルトキ

十二 第四條第三項ノ規定ニ依ル命令ノ期限内ニ圖面ヲ差出ササルトキ

第十一條 砂鑛權者其ノ砂鑛區内ニ於テ許可ヲ得タル砂鑛以外ノ砂鑛ヲ採取セムトスルトキハ豫メ砂鑛權ノ表示變更ノ登録ヲ申請スヘシ

第十一條ノ二 砂鑛權者施業案ノ認可ヲ申請セムトスルトキハ様式第十二號ニ準シテ調製シタル施業案ニ其ノ説明圖面ヲ添附シ之ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

砂鑛業ノ種類又ハ狀況ニ依リ前項ノ規定ニ依リ難キモノアルトキハ理由ヲ明示シ様式ノ記載事項ヲ増減スルコトヲ得

第十一條ノ三 砂鑛權者施業案ノ變更ノ認可ヲ申請セムトスルトキハ様式第十二號ニ準シテ調製シタル新ナル施業案ニ其ノ説明圖面及變更ノ理由ヲ詳記シタル書面ヲ添附シ之ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

第十一條ノ四 鑛山監督局長砂鑛法第十六條ノ三第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ施業案ノ認可又ハ變更ヲ命スルニハ少クトモ三十日以上ノ期限ヲ附シテ認可ヲ受クヘキコトヲ命スヘシ

第十一條ノ五 砂鑛權者砂鑛法第十六條ノ三第一項ノ規定ニ依ル命令ヲ受ケタル場合ニ於テハ其ノ命令ノ期間内ハ砂鑛法第十六條ノ三第四項本文ノ規定ニ拘ラス從前ノ例ニ依リ砂鑛ノ採取ヲ爲スコトヲ得命令ノ期間内ニ施業案ノ認可ヲ申請シタル場合ニ於テ其ノ認可又ハ不認可ノ指令ノ日迄亦同シ

第十二條 削除

第十三條 砂鑛權者ハ砂鑛區圖ヲ砂鑛業事務所ニ備置クヘシ

第十四條 砂鑛權者ハ毎年一月末日迄ニ其ノ前年ニ於ケル鑛産物ノ數量、其ノ販賣高、販賣代價、行業日數及工數ヲ記載シタル砂鑛業明細表ヲ鑛山監督局長ニ差出スヘシ

砂鑛權ノ消滅又ハ移轉ノ場合ニ於テハ砂鑛權ヲ有セシ者ニ於テ其ノ登録ノ日ヨリ三十日以内ニ砂鑛業明細表ヲ差出スヘシ

前二項ノ規定ニ依リテ砂鑛業明細表ヲ差出スヘキ場合ニ於テ之ニ記載スヘキ事項ナキトキハ其ノ旨ヲ届出ツヘシ

第十五條 二箇以上ノ砂鑛區ニ付合併施業ヲ爲ス場合ニ於テハ砂鑛業明細表ハ合併シテ之ヲ調製スルコトヲ得

第十六條 砂鑛法第五條第二項ノ規定ニ依ル裁決申請書ニハ左ニ掲クル事項ヲ記載シ請求地ニ於ケル鑛床ノ關係圖及鑛業權者又ハ砂鑛權者ト交渉シタル始末書ヲ添附スヘシ但シ交渉ヲ爲スコト能ハサルトキハ其ノ事由書ヲ以テ始末書ニ代フルコトヲ得

一 申請人ノ氏名又ハ名稱及住所

二 鑛業權者又ハ砂鑛權者ノ氏名又ハ名稱及住所

三 砂鑛權及鑛業權ノ登録番號

四 申請ノ目的及理由

鑛山監督局長前項ノ申請書ヲ受理シタルトキハ之ヲ鑛業權者又ハ砂鑛權者ニ交付スヘシ

鑛業權者又ハ砂鑛權者ハ申請書ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ答辨書ヲ差出スヘシ

鑛業權者又ハ砂鑛權者前項ノ期間内ニ答辨書ヲ差出ササルトキハ鑛山監督局長ハ申請書ノミニ依リテ裁決スルコトヲ得

申請書ヲ交付スルコト能ハサルトキ亦同シ

申請人鑛業法施行細則第六條ノ規定ニ準シテ發スル命令ノ期間内ニ修正又ハ補充ヲ爲ササルトキハ申請書ヲ却下ス

裁決書ニハ理由ヲ附シテ鑛山監督局長之ヲ當事者雙方ニ交付スヘシ

第十七條 砂鑛法第五條第三項ノ規定ニ依ル訴願ニハ鑛山監督局長ノ與ヘタル裁決書ノ謄本ヲ添ヘテ差出スヘシ

第十八條 砂鑛法第十五條（同法第十六條ノ二ノ規定ニ依リ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル裁決ノ申請ニ付テハ第十六條ノ規定ヲ準用ス

第十九條 鑛業法第九十三條第二項ノ規定ニ準シテ爲ス處分又ハ裁決ノ公示ハ鑛山監督局ノ揭示場ニ揭示スルコトニ依リテ之ヲ爲ス

第十九條ノ二 鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ砂鑛權者ニ對シ技術管理者又ハ保安係員ノ選任ヲ命スルコトヲ得

第二十條 第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十二條第二項若ハ第二十二條ノ二第二項ノ規定ニ違背シタル者又ハ第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十二條ノ二第一項、第二十四條第一項若ハ第五十四條第三項ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタル者ハ三月以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十條ノ二 第一條ノ規定ニ依ル命令ニ依リ差出スヘキ書面ニ不實ノ記載ヲ爲シタル者、第十一條、第十三條若ハ第十四條ノ規定ニ違背シタル者、第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第二十六條、第四十條、第四十一條、第四十三條、第六十一條若ハ第六十三條ノ規定ニ違背シタル者又ハ第二十一條ニ於テ準用スル鑛業法施行細則第三十七條第一項ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタル者若ハ同條第三項ノ規定ニ違背シ期間内ニ登録稅ヲ納メサル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第二十一條 鑛業法施行細則第一條乃至第八條、第十一條乃至第十四條、第十六條、第十六條ノ二、第十七條、第二十一條、第二十二條、第二十二條ノ二、第二十四條、第二十五條、第二十六條、第二十九條乃至第三十一條、第三十四條、第三十六條ノ三、第三十七條、第四十條、第四十一條、第四十三條、第五十四條、第五十七條乃至第六十三條、第六十八條、第六十九條、第七十三條、鑛業警察規則第一條第一項、第四項、第五項、第二條乃至第十二條、第十四條、第十五條、第五十六條、第七十三條、第七十六條乃至第七十八條ノ規定ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス

附則

第二十二條 本則ハ明治四十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

砂鑛採取法細則ハ之ヲ廢止ス

第二十三條 本則施行前砂鑛採取法施行細則ニ依リテ爲シタル處分、手續其ノ他ノ行爲ハ本則中ニ相當スル規定アル場合ニ於テハ本則ニ依リテ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第二十四條 本則施行前ニ二人以上共同シテ砂鑛採取ノ出願ヲ爲シタルトキ又ハ本則施行前ヨリ二人以上共同シテ砂鑛採取業ヲ爲ストキハ本則施行ノ日ヨリ三十日以内ニ連署シタル代表者選定ノ届出ヲ爲スヘシ

第二十五條 砂鑛採取法ニ依リ差出シタル砂鑛採取地ノ合併、分割、減區又ハ増減區ノ出願ニ付許可決定ノ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ合併、分割又ハ減少前ノ砂鑛權ニ付登録上利害關係ヲ有スル第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ差出スヘシ

前項ノ期限内ニ第三者ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ差出ササルトキハ出願ハ之ヲ却下ス

第二十六條 本則施行前砂鑛採取ノ許可ヲ得タル者ニ付鑛業法施行細則第四十三條ノ規定ヲ準用スル場合ニ於テハ該條ノ期間ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第二十七條 砂鑛法第二十六條ノ規定ニ依ル届書ニハ鑛業願書ヲ發送シタル年月日、出願人ノ氏名又ハ名稱及住所、出願地ノ名稱及届出ノ目的ヲ記載シテ届出人之ニ署名捺印スヘシ

前項ノ届書ハ本法施行後六十日以内ニ差出ササルトキハ之ヲ受理セス

鑛業法施行細則第十四條ノ規定ハ第一項ノ届書ニ付之ヲ準用ス

第二十八條 砂鑛法第二十七條ノ規定ニ依ル砂鑛權設定ノ登録申請ハ本法施行後九十日以内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第二十九條 鑛業法施行細則第八十一條ノ規定ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス

附則 (昭和四年十二月十六日商工省令第二十三號)

本令ハ昭和五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

鑛業警察規則附則第六項乃至第八項ハ砂鑛業ニ關シ之ヲ準用ス

様式第一號 (正副二通)

砂(金、鐵、錫)採取願

何府縣郡市町村大字何(何川筋)

面積何坪(延長何里)

右箇所ニ於テ砂(金、鐵、錫)存在候ニ付採取致度候間許可相成度圖面相添此段相願候也

年 月 日

住所

商工大臣氏名殿

出願人

氏

名(名稱)印

注意

一 圖面六葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ
二 共同出願ノ場合ハ願書ト共ニ連署シタル代表者選定ノ届書ヲ差出スヘシ但シ願書ニ代表者ヲ表示シテ届出ニ代フルコトヲ得

様式第二號 (正副二通)

砂鑛出願地増減區(増區、減區)願

何年何月何日出願

何府縣郡市町村(何川筋)砂(金、鐵、錫)採取出願地何坪(延長何里)

増區 何府縣郡市町村大字何(何川筋)
面積何坪(延長何里)
減區 何府縣郡市町村大字何(何川筋)
面積何坪(延長何里)
合計(又ハ差引)何坪(延長何里)

右砂鑛出願地變更許可相成度圖面相添此段相願候也

住所

年 月 日

出願人

氏

名(名稱)印

商工大臣氏名殿

注意 一 圖面六葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ
二 代表者ニテ出願スル場合ハ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附スヘシ

様式第三號 (正副二通)

砂鑛區増減區(増區、減區)願

何府縣砂鑛權登錄第何號

何府縣郡市町村(何川筋)砂(金、鐵、錫)鑛區何坪(延長何里)

増區 何郡市町村大字何(何川筋)
面積何坪(延長何里)

減區 何郡市町村大字何(何川筋)

面積何坪(延長何里)
合計(又ハ差引)何坪(延長何里)
右砂鑛區變更許可相成度圖面相添此段相願候也

年 月 日
住所
砂鑛權者 氏 名(名稱)印
商工大臣氏名殿
注意事項 (様式第二號ニ同シ)
名(名稱)印

様式第四號 (正副二通)

砂鑛區改正願
何府縣砂鑛權登錄第何號
何府縣郡市町村(何川筋)砂(金、鐵、錫)鑛區何坪(延長何里)
增區 何郡市町村大字何(何川筋)
面積何坪(延長何里)
減區 何郡市町村大字何(何川筋)
面積何坪(延長何里)
合計(又ハ差引)何坪(延長何里)
右砂鑛區ニ關スル何號御命令ノ通改正許可相成度圖面相添此段相願候也
住所

年 月 日
住所
砂鑛權者 氏 名(名稱)印
商工大臣氏名殿

様式第五號 (正副二通)

砂鑛區合併願
一何府縣砂鑛權登錄第何號
何府縣郡市町村(何川筋)砂(金、鐵、錫)鑛區何坪(延長何里)
一何府縣砂鑛權登錄第何號
何府縣郡市町村(何川筋)砂(金、鐵、錫)鑛區何坪(延長何里)
合計何坪(延長何里)
右砂鑛區合併許可相成度圖面并合併理由書相添此段相願候也

年 月 日
住所
砂鑛權者 氏 名(名稱)印
商工大臣氏名殿

注意
一 圖面四葉ヲ添附シ適宜契印スヘシ
二 抵當權ノ設定アル場合ハ抵當權者ノ承諾書ヲ添付スヘシ
三 以上ノ抵當權ノ登錄アル場合ニハ承諾書ノ外抵當權ノ順位ニ關スル協定書ヲ添付スヘシ
四 代表者ニテ出願スル場合ハ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添付スヘシ
様式第六號 (正副二通)
砂鑛區分割願

何府縣砂鑛權登錄第何號

何府縣郡市町村(何川筋)砂(金、鐵、錫)鑛區何坪(延長何里)

此ノ分割

何府縣郡市町村大字何(何川筋)

面積何坪(延長何里)

何府縣郡市町村大字何(何川筋)

面積何坪(延長何里)

右砂鑛區分割許可相成度圖面并分割理由書相添此段相願候也

住所

年 月 日

砂鑛權者 氏

名(名稱)印

商工大臣氏名殿

注意 一 圖面ハ分割區域毎ニ各四葉ヲ調製シ願書ニ添附シテ適宜契印スヘシ
二 其ノ他ノ注意事項ハ樣式第五號中二、三、四號ニ同シ

樣式第七號 (正副二通)

砂鑛出願人相續届

何年何月何日出願

何府縣郡市町村(何川筋)砂(金、鐵、錫)採取出願地何坪(延長何里)

右採取出願人何某死亡(其ノ他相續ノ原因ヲ記載ス)ニ因リ相續致候間戸籍謄本(又ハ相續ニ關スル證明書)相添此段

届出候也

住所

年 月 日

相續人 氏

名 印

何鑛山監督局長氏名殿

樣式第八號 (正副二通)

砂鑛出願人變更届

何年何月何日出願

何府縣郡市町村(何川筋)砂(金、鐵、錫)採取出願地何坪(延長何里)

右採取出願人何某ニ變更致候間新舊出願人連署此段届出候也

住所

年 月 日

舊出願人 氏

名(名稱)印

住所

新出願人 氏

名(名稱)印

商工大臣氏名殿

注意 一 新出願人二人以上ナル場合ニハ届書ト共ニ連署シタル代表者選定ノ届書ヲ差出スヘシ但シ本願書ニ代表者ヲ表示シテ届出ニ代フルコトヲ得
二 舊出願人代表者ニテ届出ヲ爲スニハ決議書又ハ之ニ相當スル書面ヲ添附スヘシ

樣式第九號 (六葉)

砂(金)(錫)(鐵)鑛區圖縮尺何分ノ一

年 月 日 出願

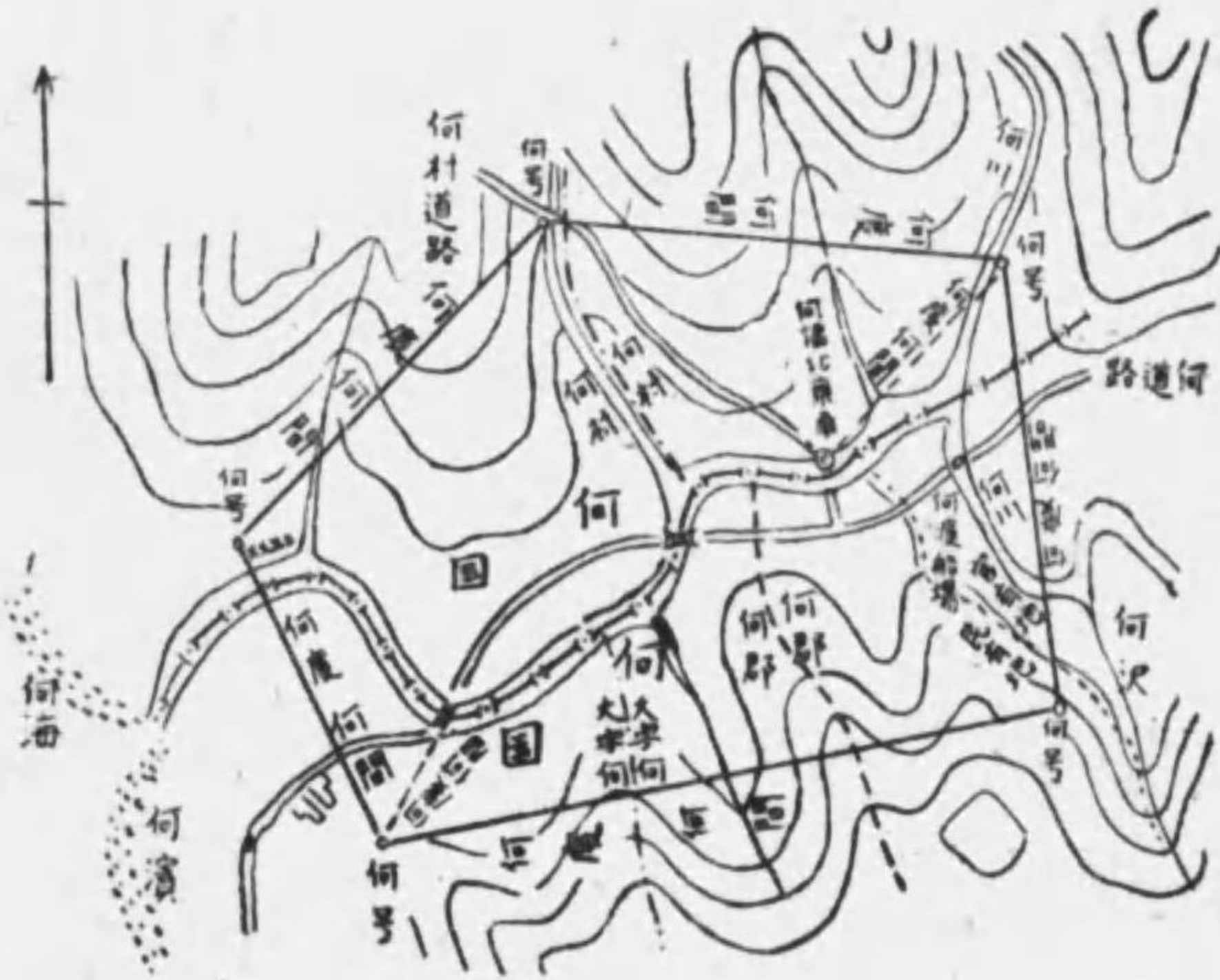
住所
氏
名印

何府	何郡	何町	
何縣	何市	何村	
何府	何郡	何町	
何縣	何市	何村	
大字何	官地又ハ民地		地目
面積	何坪		地目

注意

- 一 圖面用紙ハ礬水引美濃紙ヲ用フヘシ
- 二 基點ハ特稱アル橋梁、家、辻、川股、標石共ノ他近傍ニ在ル顯著ナル不動物體二箇以上ヲ成ルヘク反對ノ位置ニ選定スヘシ
- 三 鉛筆及「インキ」ヲ使用スヘカラス
- 四 基點及測點附近ノ地形及地物ハ成ルヘク詳細ニ之ヲ記入シ若シ記入シ難キトキハ欄外ニ於テ地形及地物ニ關スル說明ヲ附記スヘシ
- 五 縮尺ハ千二百分ノ一、三千分ノ一又ハ六千分ノ一ヲ用フヘシ但シ鑛山監督局長ノ公告シタル地域ニ在リテハ二千五百分ノ一又ハ五千分ノ一ヲ用フヘシ

符
號
砂
鉄
線
境
界
縣
界
郡
界
市
界
町
界
村
界
大字
界
官
民
地
界
橋
梁
渡
船
場
道
路
家
屋
堤
防
社
基
點



砂(金)(錫)(鐵)鑛區圖 縮尺 何分ノ一

何府 何市郡 何町 大字何

住所

氏

名印

何河筋

何府 何市郡 何町 大字何

延長何里何町何間

内幹流何河何里何町何間

第一支流何川何里何町何間

第二支流何川何里何町何間

第三支流何川何里何町何間

注意

一 圖面用紙ハ礮水引美濃紙ヲ用フヘシ

二 基點ハ幹流ノ上流下流及各支流ノ上流ニ各一箇所ツ、設ケ特稱アル橋梁、家、辻、川股、標石其ノ他近傍ニアル顯著ニシテ移動セサルモノヲ擇フヘシ

三 基點附近ノ地形及地物ハ成ルヘク詳細ニ之ヲ記入シ若シ記入シ難キトキハ欄外ニ於テ地形及地物ニ關スル説明ヲ附記スヘシ

四 鉛筆及「インキ」ヲ使用スヘカラス

五 縮尺ハ千二百分ノ一、三千分ノ一又ハ六千分ノ一ヲ用フヘシ但シ鑛山監督局長ノ公告シタル地域ニ在リテハ二千五百分ノ一又ハ五千分ノ一ヲ用フヘシ

六 支流ノ番號ハ出願ニ係ルモノノミヲ掲クヘシ

七 圖面ニ肩書スル府縣國郡市町村大字ハ砂鑛區ノ兩岸ニ接スル分ヲ記載スヘシ

様式第十二號

砂鑛業施業案

砂鑛權者(又ハ砂鑛業代理人)

何 某 印

登録番號.....

砂鑛區ノ所在地.....

砂鑛種名.....

一 採取ニ關スル事項

(イ) 主要ナル砂鑛床ノ位置及厚サ

(ロ) 採取方法

(ハ) 一箇年間ニ於ケル砂鑛採取豫定高

二 選鑛及製鍊ニ關スル事項

(イ) 選鑛及製鍊ノ方法

(ロ) 一箇年間ニ於ケル鑛產物產出豫定高

三 操業上ノ危害豫防ニ關スル事項

(イ) 土砂、捨石及鑛滓ノ堆積場ノ位置

(ロ) 土砂、捨石、鑛滓及廢水ノ處理方法

(ハ) 前二號ノ外危害ノ豫防又ハ公益ノ保護ニ關シ特別ノ施設又ハ制限ヲ要スルモノニ在リテハ其ノ施設又ハ制限ニ

關スル事項

備考 商工大臣又ハ鑛山監督局長ノ發シタル豫防命令ニ基キ施行スヘキ事項ハ施業案ニ記載スルコトヲ要セス

附 則

本令ハ昭和十六年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十五年法律第百三號附則第二項ノ規定ヲ適用スル場合ニ於テハ第一條、第二條、第六條ノ二並ニ第十條第四號及第十

一號ノ改正規定ニ拘ラス仍從前ノ規定ヲ適用ス

411
374

昭和十六年七月五日印刷
昭和十六年七月十日發行

定價金參拾五錢
送料一部參錢

發行者 福岡市土手町二十番地 福岡地方鑛山部會

編纂者 福岡市土手町三番地 福岡鑛山監督局出願登錄課

印刷所 福岡市長濱町四丁目十四番地 三光社印刷所

發行所 福岡市土手町二十番地 福岡地方鑛山部會報道部

終

